臺灣日日新報 夕刊
十二月二十八日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 臺北市榮町四丁目 佐々木[illegible]
發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五）基隆支局
臺中市寶町（電話四〇七）臺中支局
臺南市錦町（電話四五〇）臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通（ユタカビルディング內）大阪支局
東京市京橋區銀座[illegible] 東京支局

北支全土に對する 皇威の宣揚今や全し

濟南陷落は山東の陷落

【東京二十八日發同盟】山東省政權は帝國官憲との盟約を無視して博山炭礦等における帝國の權益を蹂躙したのみならず遂に去る十二月十八日青島及びその附近における紡績工場を始めとする帝國官民の權益を灰燼に歸せしめると共に暴民の掠奪を煽動し然も濟南においては帝國の總領事館を破壞し若くは烏有に歸せしめた、斯くの如きは山東省政權が蔣政權に附和して所謂長期抗戰に策應せんとすることを示すものであることは明瞭である、事態斯くの如くなる以上我が天津軍當局が去る十二月二十三日山東における支那軍を抗日軍と斷定して斷乎之が膺懲をなすべき事を聲明すると同時に果敢なる作戰に開始し又同二十六日我が支那方面艦隊司令長官が山東省海岸封鎖の斷行を聲明して直ちに之を實行したのは極めて當然である、斯くして山東省の首都濟南は既に陷落し北支第一の海港場たる青島もその死命を制せられるに至つた、この狀況の下において山東省政權乃至軍權が今後如何に足掻くとも攻略戰略の兩方面より見て最早何等の效果をも齎し得ないことは明瞭であつて之は徒らに民衆の犧牲を過大たらしめるに過ぎない、現に今次濟南の陷落は實際上の山東省の陷落であり山東省の陷落は全北支に對する皇威宣揚の完成であつて之が北京に成立された中華民國臨時政府の基礎にも間接ながら至大の好影響を及ぼすこととならう

李宗仁、韓復榘が聯合

猶も山東防戰を嘯く

【上海二十七日發同盟】山東方面の事態漸く危殆に瀕するや津浦線南段及び隴海線東方の守備に當つた第五戰區司令長官李宗仁は部下軍隊を督勵して[illegible]防備の增強に當つたが二十七日臨時約法七條を制定し同戰區內民衆の總動員を行ひ韓復榘と聯合して山東の徹底的防戰に當る旨を宣布した

二十八日寺內北支派遣軍司令官と長谷川支那方面艦隊司令官に左記祝電を發した

濟南を攻略せられたる快報に接し感激に堪へず、謹みて御祝申上ぐ、時正に酷寒切に御健康を祈る

工部局に對し て抗議せん

【上海二十七日發同盟】蘇州河の手榴彈事件は上海の明朗化に一抹の暗影を投ずるものとして我軍は事件發生と同時に犯人捜査に當つて居り我當局では目下のところ工部局に對し何等の措置も執つてゐないが工部局の態度如何に依つては嚴重なる抗議を爲すものと見られる

八角次官が渡支

【東京二十七日發同盟】八角拓務政務次官杉原囑託顧問一行は二十七日午前六時羽田飛行場發渡支し上海、南京、大連、天津、北京、張家口等を視察し來月十二日頃歸京する豫定

中川、平塚兩氏に記念品

けふ贈呈手續

在台官民有志一同より募集中であつた中川前總督、平塚前長官に對する記念品代は大體豫定通り集つたので二十八日午前十時より總督府長官公室に發起人參集の上協議の結果左記挨拶文を添へ贈呈の手續をとる事に決定した

挨拶文

閣下御在任中の御功績を景仰し多大の御好誼を感謝する爲め聊か記念品を贈呈し以て全島官民の微衷を表す

在臺官民有志一同

外蒙自治取消

支那の宣傳か

【香港二十七日發同盟】漢口來電に依れば[illegible]西安でソ、支、外蒙三代表間で協議中だつた外蒙自治取消問題は此程正式調印を了し近く效力發生の豫定と傳へられるが右はソ支合作を固持し日本を牽制せんとする支那側の宣傳と見られてゐる

その日その日

北支の廣い庭の一部、山東だけ汚れさ殘して置いた、その氣障りの山東も、やがて大掃除成らん

○

神速の皇軍、到る處支那側の度膽を拔く許りでなく、その餘りにも果敢なる、我にも亦歎喜の[illegible]界！

○

濟南事件以來實に十年目、濟南城頭高く日章旗飜へり、彼が抗日積怨清算の日は來た

○

かくて、暴虐と非道の山東に、明一色、清朗の陽光は、春に先じて訪れなんとす

○

衆議院本會議、總起立で忠勇英靈への默禱、その嚴肅の氣分もて國政の總起立を圖るべし

○

非常緊張の裡に、早くも政納式但し、時局に御用納めなく、年は暮れても、その前途は尚ほ遠い

○

昔年に倍したる自恃と自信をもつて、東亞黎明の新春を迎へん、年末も年始も緊張一色にて……

北支の大勢全く決し、中支では國都まで陷つてゐる今日、[illegible]隱れしてゐる蔣介石などの指令に動かされ、遂に保境安民の大事を破るなんて全くお話にならぬ愚挙だ、この愚挙の連續が遂に支那をして今日あらしめたもの〝濟度できぬ者のみじめさ〟を沁々思ふ。

五百の政治犯人を ムッソリーニ首相が釋放

【ローマ二十七日發同盟】ムッソリーニ首相はクリスマスに際し二十七日五百名の政治犯人を釋放した

蔣直系軍を集結 漢口に大本營

武漢警備司令は陳誠

【上海二十八日發同盟】交戰第二段階の準備を急ぎつゝある支那軍當局は漢口を新たに大本營所在地と指定し蔣介石直系軍隊を漢口を中心に集結し上海方面戰線の指揮に當つた陳誠を二十七日附で武漢警備司令に任命した、これと同時に大本營の改組に着手し宣傳部及び民衆訓練部を合併して新に政治部を設け機構の強化を圖ることとなつた、同政治部長には陳立夫が起用されるだらうとの說が有力である

〝抗戰政策に滿足〟

共產黨秘書王の託宣

【香港二十七日發同盟】モスクワ駐在支那共產黨秘書王明は二十六日漢口においてユーピー通信記者に左の如く語つた

共產黨は中央の抗戰政策に滿足してゐる、余は周恩來と共に蔣介石に會ひ徹底抗戰政策を進言してゐるしまた中國の政治上に進步あらしめんとせば政府の內部を統一し抗戰の責任を取つて民衆化の政策を施行するに[illegible]

南京の米領事館

逸早く再開準備

【上海二十八日發同盟】南京の情勢安定に伴ひ米國では逸早く南京總領事館を再開する事となり二十八日早朝砲艦オアフ號に館員二名を乘せて上海出帆南京に向つた

大黃河渡河に 祝電を發す

小林總督から

濟南陷落の公報に接し小林總督は

南支に匪賊團蜂起

南方に對する國府の統制力漸く亂る

【上海二十八日發同盟】支那側情報に拠れば南京陷落以來南方に對する中央の統制力漸く紊れ勝となり、殊に杭州の陷落以來浙江省の各地は相當混亂に陷つてゐる模樣で殊に福建、浙江の省境附近山岳地帶には青年義勇團と稱する約五万の集團匪賊が蜂起し其の勢ひ侮り難いものがあり杭州陷落後浙江省の殘存軍の重點たる諸暨及び財政上の重點たる蘭谿は非常な脅威を受けてゐる

議會提出の法律案

大藏省立案を進む

【東京二十八日發同盟】大藏省では第七十三議會に提出すべき財政關係諸法案に關し目下立案を進めてゐるが現在までに提出に決定した法律案は左の十五件で右の外に臨時軍事費特別會計及び臨時租稅增徵法の改正その他若干の法律案が提出される豫定

公債關係

一、昭和十二年度一般會計歲出の財源に充つるため公債發行に關する法律案

一、昭和七年法律第一號（滿洲事件に關する經費支辨のため公債發行に關する件）中改正法律案

部分的稅制改正關係

一、臨時利得稅法中改正法律案

一、所得稅法中改正法律案

一、相續稅法中改正法律案

一、登錄稅法中改正法律案

一、酒造稅法中改正法律案

一、酒精及酒精含有飲料稅法中改正法律案

一、麥酒稅法中改正法律案

一、大正九年法律第十一號中改正法律案

金融關係

一、農民金融法案

一、無盡業法中改正法律案

一、擔保付社債信託法中改正法律案

租稅徵收關係

一、日滿兩國間における國稅の徵收處分に關する共助法案（本邦において賦課したる國稅滿洲國に渡り又は滿洲國において賦課したる滿洲國稅本邦に渡つた場合に付いて兩國相互に徵收上の共助をなすもの）

特別會計關係

一、造幣局出張所[illegible]特別會計に關する法律案

總督府の政納式

小林總督が挨拶

總督府における政納式は二十八日午前十一時より正廳において所內高等官多數出席の上盛大に行はれた、先づ小林總督より別項の如き挨拶がありこれに對し[illegible]長官代理一同に代つて答辭を述べ同十一時半終了したが各局及官房各課でも夫々局課長より[illegible]挨拶をなし政納の儀を爲した

總督の挨拶

本年も將に暮れんとし茲に政納の式を擧ぐることとなりましたが本年の我國は誠に多事多端の年でありまして之を國內的に見ましても內閣は二度更はり、議會は四度開かれて居ります。又對外的には現に支那と未曾有の大戰中であり列國との關係も異常の緊張を示して居ります。斯くして[illegible]へられて居りました[illegible]

今や我國は此聖戰の目的を貫徹せんが為に國力を傾注し且つ之を持續し得る如く諸般の施設が間斷なく進められて居りまするは各位熟知の通りであります更に之を本島自體に就て見まするに六月には 東久邇宮殿下御來島[illegible]を迎へ[illegible]所に難有き[illegible]を拜しましたる事は誠に感激に堪へざる所であります

◇…[illegible]や本島は其特殊の事情に鑑みて一層早く國民防衛態勢の一部を實施し皇軍に協力して國土防衛に任じ又其活動に支障なからしむる為努めて居りますは勿論大に國民精神を振興し所謂銃後の務を完うせんとして今日に及んで居るのであります。一面法制制度の上から見ましても[illegible]に資するの實を擧ぐる為に臨時諸立法を本島に施行し又從來の諸法規[illegible]して敎育敎化の向上、產業開發の促進等を計りまする外[illegible]調査を重ねて居りました地方制度の改正、即ち[illegible]の實施、[illegible]の整理、國有財產[illegible]、自動車交通事業法、[illegible]令、其他幾多重要の法案を制定又は實施致しました。更に本年初頭財政調查會を設け行政機構の改善並近き將來に於て考慮すべき重要政策を研究して成案を得たのでありますが要するに本年は何れに致しても誠に忙しい仕事の多かつた年であつたと思ふのであります

◇…斯様に仕事は多かつたが偖甲斐のあつた年であつたか何うか實績如何と振り返つて見まするに先づ精神方面に於きましては時局の影響殊に皇軍の忠勇義烈到る處に大和民族の眞面目を發揮して居らるるに[illegible]御座でありませうが民心の緊張、皇國精神の發揚今日の如きは蓋し空前の盛觀と云ふべきではないかと思ひます、又物的方面に於きましては十が十まで思ひ通りに參らなかつた事もあり又其效果の未だ明ならざる點も多々ありまするが大觀すれば依然[illegible]の一途を辿つて居ると信じて疑ひません。[illegible]千万円に上ほる如き如實に之を物語るものと思ふのであります。要するに仕事甲斐のあつた年と申して宜しいと思ひます。而して其斯くあり得ましたのは[illegible]に當られた各位の御努力と其誠意を汲んだ民間の協力に依るのであります私は年度初頭各位に對し[illegible]せる氣分を以て堅實に事務を處理せらるる[illegible]望んで置いた事を想ひ起しまして、[illegible]に於て各官の勞苦に對し深甚なる謝意を表するものであります

◇…然らば將に迎へんとする明年は何うか、申す迄も無く我國は今次事變の最中であり考へ様に依りましては戰爭の初期にあるとも云ふべきで聊かたりとも弛緩偷安を許されないのは勿論益々緊張、堅忍、持久の覺悟を必要とするのであります、[illegible]本年內に於ける皇軍の勇戰、[illegible]と一部支那有識者の覺醒とに依りまして今日既に東亞黎明の曙光を支那各地に認め得るのでありますが、之が與に具體化致しまするならば茲に日本人は前古未曾有の躍進の機會を惠まるるのであります

◇…而して之に處するが為めには溌剌清新なる氣字、緊張せる心構と其前の研鑽を必要とするのであります、更に之を本島自體に取て考へましても[illegible]せられた[illegible]物質方面の所得は[illegible]之を持續し又向上せしめねばなりませぬと同時に[illegible]一時遅滯せられたる施設は島外への進出の為に、或は平和の再來に從て一段の拍車をかけて遂行されねばなりませぬ、之が為にも緊張と研究と而して溌剌たる意氣とを必要とするのであります。私は各位が能く時勢を認識せられて元氣一杯で新年を迎へらるる事を希望して止みません。時局柄來年政始迄に何日何時各位の活動を求むるかも知れませぬが茲に恒例の政納式を擧ぐるに當りまして各位の勞を謝し並に御家族の御揃ひ善い歲を御迎へになりますことを祈て私の挨拶を終ります

總務長官答辭

一同に代りまして謹みて御答申上げます

本日御用納式に當りまして閣下第一年の政務を和協の裡に遺憾なく終了致されましたことは[illegible]へに閣下の御[illegible]の然らしむる所でありまして洵に感激に堪へません吾吾一同は各自大過なくその職務を盡さして頂きました事は之れ全く總督閣下の日頃の御懇切なる御指導と御督勵との賜物に外ならぬので御座居まして日頃深く感銘致して居ります、茲に厚く御禮を申上げます

只今は又御懇篤なる御訓示を頂きまして重ねて御禮申上ます、仰せの如く本年は對內的にも又對外的にも實に多事多端な一年でありました

本夏は 東久邇宮殿下の御來島を仰ぎまして[illegible]各地の御視察を賜りましたことは島民として[illegible]て洵に感激に堪へない[illegible]御座居ますことは洵に御同慶に存ずる次第であります又今次事變の勃發を見まするや擧島一致の機運は期せずして釀成せられまして國土の防衛に治安の維持に銃後の任務に官民協力一糸亂れざる活動をなし完全に治安の確保を見つつありますことは洵に邦家の為慶賀に堪へない次第で御座居ます我々は更に閣下の御訓示を體しまして過去を顧み新しき年に對する溌剌たる氣を養ひまして益々和衷協力堅忍持久の精神を以て現下の非常時局の克服に邁進致し國運の伸長に微力を致す覺悟であります、只何分にも淺學非才の為御期待に添ふ事の難きを恐れて居ります、此上共御指導の程を偏に御願ひ申上ます

此の意義深き本年を送りまするに當り閣下の御指導に對し深甚の謝意を表しまするとともに愈々御健康に涉らせられ目出度御加年遊ばされまする様切に御祈申上げる次第であります

外務省辭令

【東京二十七日發同盟】外務省辭令（二十七日）

大使館二等書記官 北澤 直吉

任大使館一等書記官、米國在勤を命す 大使館二等書記官 島津 久大

任領事、天津在勤を命す 副領事 島 富信

任領事、天津在勤を命す 副領事 [illegible]

任領事、[illegible]在勤を命す 外務書記官 成田勝四郎

任大使館三等書記官、滿洲國在勤を命す 副領事 山崎[illegible]四郎

任領事、ホノルル在勤を命す 副領事 高[illegible] 末彦

任領事、天津在勤を命す 副領事 金子 豐治

滿洲重工業に 日產愈よ轉身

總裁は鮎川氏任命

【東京二十八日發同盟】日本產業では二十七日總會に於て滿洲重工業開發會社としての[illegible]を總會に諮り同會社總裁に鮎川義介氏、[illegible]氏を滿洲國政府より正式任命し來つた旨の報告あつて後、當期利益金處分案並に滿洲國移駐に伴ふ資本金增加、定款變更等を一括附議し之を承認した、而して當日を以て取締役並に監査役全員辭任し新に滿洲重工業開發會社の理事及び監事を選任、茲に日產は名實共に滿洲重工業開發會社として轉身することとなつた

人事

▲木村泰治氏（[illegible]）二十七日[illegible]

▲松本[illegible]氏（[illegible]支店長）[illegible]延期、三十日[illegible]

▲杉村[illegible]氏（[illegible]支店長代理）來臺中の處二十八日歸京

▲小濱[illegible]氏（合同[illegible]）二十七日來北、二十八日南部視察

▲尾崎直太郎氏（合同[illegible]常務）二十七日來北、二十八日新竹經由歸京

產糖豫想

第一期に比し 相當の減產

昭和十二年期第二回產糖調查成績を基礎とし十二月[illegible]日迄に於ける甘蔗の成育狀況より豫想せる產糖數量は

一、新式製糖所 一六、六六一、〇六六擔（分蜜及耕地白糖）

一、改良及び舊式糖廍 四一五、四九七擔（赤糖）

合計 一七、〇七六、五六三擔

にして之を前期產額實績一六、七八九、三四八擔に比すれば二八七、二一五擔の增であるが本期第一回產糖調査による產糖見込み一八、一九一、四五一擔に比すれば一、一一四、八八八擔の減產見込みである、前期に比し增產の原因は作付面積の增加（七、七七二甲、七％二厘）によるものにして單位面積收穫及び步留りは却つて低下を豫想せられ本期第一期產糖豫想に比し相當の減產を認めるが本期產糖作付[illegible]增により[illegible]面積が減少したのと八月以降氣象關係不順で甘蔗の成育及び成熟に多大の悪影響を及ぼし單位面積收穫及び步留の低下を招來した為めである

全國貿易

五億餘圓入超

【東京二十八日發同盟】大藏省發表 本年十二月二十[illegible]日までにおける本邦對外貿易の概算は（單位千円）

輸出 三、一一三、〇二一

輸入 三、七三三、八一〇

計 六、八四六、八三一

差引入超 六二〇、七八九

を示した、之を前年同期に比較すれば

輸出 四九五、〇一七（一割八分）

輸入 一、〇三九、〇三五（三割八分六厘）

を夫々增加し貿易總[illegible]に於ては五億四百一万八千円の入超增を示した、而して之に朝鮮及臺灣の分を合算すれば本年十二月二十五日までの輸入超過額は六億四千六百一万円となり前年同期の一億二千二百七十五万円に比し五億二千四百二十六万円の入超增となつてゐる

無絃琴

山東や青島を何んであの儘に寬大に取扱つてゐるのだらう——とは長い間一ぱん國民の疑念であつた、処が時が來て遂に皇軍は大黃河を渡り先づ首都濟南を攻略、やがて山東全省にも膺懲の師を進めんとする發勢にある▲山東だけは目をかけてやつたのだが、しかし當方で如何に懇切に扱つてやつたところでいけないものは矢張いけない、佛性の無い者を救ふ事は止しようたつてソレは徒勞に終らねばならない▲果して蔣介石の指令などに動かされて、山東にある邦人經營の紡績工場を燒き拂つたり其他物をかすめたりして暴虐の限りを盡した、その堪忍袋の緒は切れた、軍は斷乎として黃河を渡つた▲皇軍が一度び動くと、一城、一城次ぎ次ぎに陷り、全く向ふところ敵はない、實際、この無敵振りを何と言つて形容してよいか筆と言ひ表すを知らない、日本軍の強剛振りが改めて世界の驚異となつたのも決して無理ではない▲山東省における不祥事も、支那事變の初期に於てなら未だ多少ハテシも罰るが、

愛情の一群

(5)

村山知義作

伊東顯畫

奈落の物語（五）

丁度その時、眞道紀雄にあとをつけられたなどとは夢にも知らぬ北村房江はアパート綠莊の一室の椅子に深々と腰掛けて、夢を見るやうに、眼をなかば閉ぢてゐた

ここは、南千住のゴミゴミした裏街の家とも、樂天座の樂屋とも何と異つて、天國のやうなところであらう

銀色のスチームの上に置かれた容器は薄いガーゼを透して、適度な濕氣を立ちのぼらせてゐる。オレンヂ色のシェードの中から乳白の明るいスタンドが柔い光を流し出してゐる

カーテンが半ば開かれたままになつてゐる化粧室の鏡の前には、房江が、とても、と諦めてゐるマックス・ファクターのセットが所狹く並べられてゐる

R・C・Aのラヂオ兼用電氣蓄音器、籠に盛られたヴァイオレット、銀の器に盛れる[illegible]のマスコット・オブ・アレキサンドリア——

「ほんとにお氣の毒だつたわねえ何度も無駄足させて——」

と澄んだ愉しげな聲が、カーテン一つで仕切られた小さな廚房から聞える。

「いいえ、ちつとも——」

房江は恐縮して、その聲の方に頭を下げた。

「五度なの」

「は？」

「ここへ來て私が居なかつたの」

「ああ、四度なんです、今日が五度目です。けれども——」

「ほんとにお氣の毒ね、昨夜の[illegible]が三晩も續いたのよ。もう一と晩だけは別の用だつたけれどもね……なつかしいわねえ、あなたの叔父さん御丈夫？」

「はあ、おかげさまで——」

「日暮里でお隣同士に住んでたのは、私があなたぐらゐの年の時だから、もう十四、五年も前になるわ、まあ懐しいちまふわねえ。あのころあなたがまだやつと生れたばかりだなんて。さあ、お茶ができた」

姿の主は銀盆の上に紅茶道具をのせて廚房から現れた。深い海の水のやうに青く光るピジャマの胸に豐かに揺れる二つの丘に、房江はハッとして眼をそらした。

器用にレモンを切つてカップに浮かすと、荒城由子は顏を突き出して、まともに房江をおづおづと眺めた。

「ああ、あなた可愛いいわ、ほんとに。ちよつと立つて見せてよ」

房江は頰を眞赤にして立つた。

「さうさう、それで、ちよつと歩いてごらんなさい。ああ、可愛いい恰好だわ。さ、ここへいらつしやい、ここに。今度はここへ坐つてお話しませう」

房江が橫の椅子に腰かけると、由子は彼女の小さな手を取つて兩手の中に包んだり、指を順に引つ張つたり、撫たりし始めた。

「あなたはいつも洋服着てるの？」

「着物あるけど着てるひまないんです。お稽古があると、家へ歸るのは夜十時過ぎるし、朝は七時には出なきやならないし、家で寢卷しか着るひまないんです」

「まあ、さう。私のゐたころはもつとずうッと楽だつたけど、ずゐぶん骨が折れるやうになつたものね。あなた、樂屋でひまな時には何してる？」

「編み物をしたり——本を讀んだりします」

「まあ、本が好き？」

「ええ」

「何を讀むの？」

「かたい物はわかりませんから——」

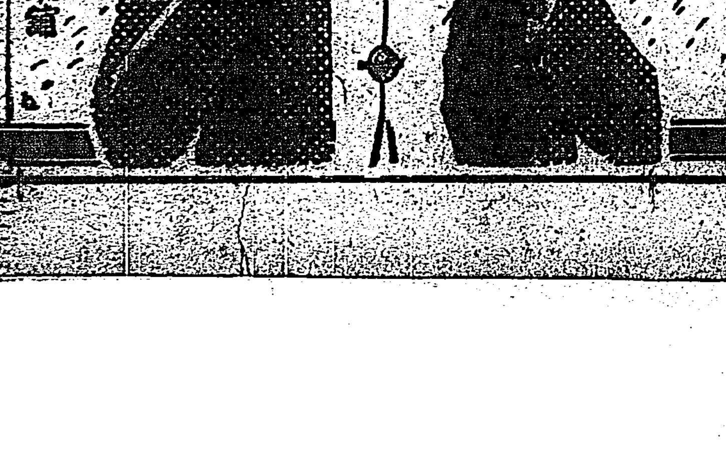
「少女俱樂部？」

「もう、さういふところは卒業したんですけれど——」

「さう、おや、何讀むの？」

「あの——旅藝人とか、レ・ミゼラブルとか——」

「あ、さう云ふのが好きなら、私のところにある本、いくらでも貸してあげるから持つてつていいわ。あなた、どうして踊り子になつたの？まあ、私、裁判官みたいね。いいでしよ、でも、裁判官だつてちつともこわくない裁判官だから」



メンソレータム

世界之家庭藥

この品質が この賣行き

誠に感謝です 眞心こめて造つたものはその品質に確信があり 御愛用家が次から次へ 御愛用家を増して行きます

特効
肌あれ
ひゞ あかぎれ
外傷
火傷
鼻かぜ
頭痛
齒痛
神經痛
痔疾
お化粧下
ひげそり後

二十五錢
四十五錢
九十錢
一圓八十錢

雨!! 風!! 雪!!
お肌は常に闘つてゐます
この時こそ
對寒防備藥としての
メンソレータムの
眞價をお試し下さい

皇軍の慰問袋に メンソレータム

日本メンソレータム本舖

12-3-C

世界戰史に 比類なき大記錄

黄河の敵前渡河

奇襲に敵は狼狽して敗走

【曲阜二十七日發本社特電】待ちに待つた黄河渡河の命は二十三日夜下つた、東阿の西より利津の對岸まで蜿蜒實に一百五十粁に亙る沿岸に據つた大戰線は一齊に敵前渡河を開始したのだ、曲阜南方六粁の龍山廟を渡河點とする沼田部隊はこの夜猛將○○兵部隊の掩護下に敢然この歴史的敵前渡河を試み前代未聞の大成功を收めた、この日夕暮時から北風烈しく吹荒み空は暗澹として河原の水溜は既に凍つてややもすれば兵士の足を滑らせる、○○艘の鉄舟が瞬く間に北岸に浮べられた時正に午後八時四十分、それ行けとばかり第一線を承はる沼田部隊の勇士は銃を小脇にぢつと對岸を見守る風は益々強く流氷を破つて進む鉄舟の音は全く敵に氣付かれない次第に對岸が闇の中に浮かび出て來るそれ下ると歩兵部隊は零下十五度の寒さを物ともせず腰までびしよ濡れになつて上陸忽ちダダダダツと敵の重機關銃が鳴り始めた眞の闇夜白襷を腕にかけた必死の勇士は猛將部隊長の號令一下颯々として高さ一丈餘りの堤防を越して鉄舟を撤收する鉄舟の一つは其の時敵陣から十米も離れてはゐないのだ上陸を終へた部隊は突撃だ、一ケ月餘りも費して構築した堅固な敵陣地もこの奇襲には忽ち潰滅敵は算を亂して敗走する、二十四日午前二時兩部隊の渡河を終つたこの渡河作戰こそは世界戰史にも比類なき大記錄として永く我が戰史に輝やく事であらう部隊の殊勳は讚賞の的となつてゐる

巧みに片舷を操り 悠々友軍陣地に生還

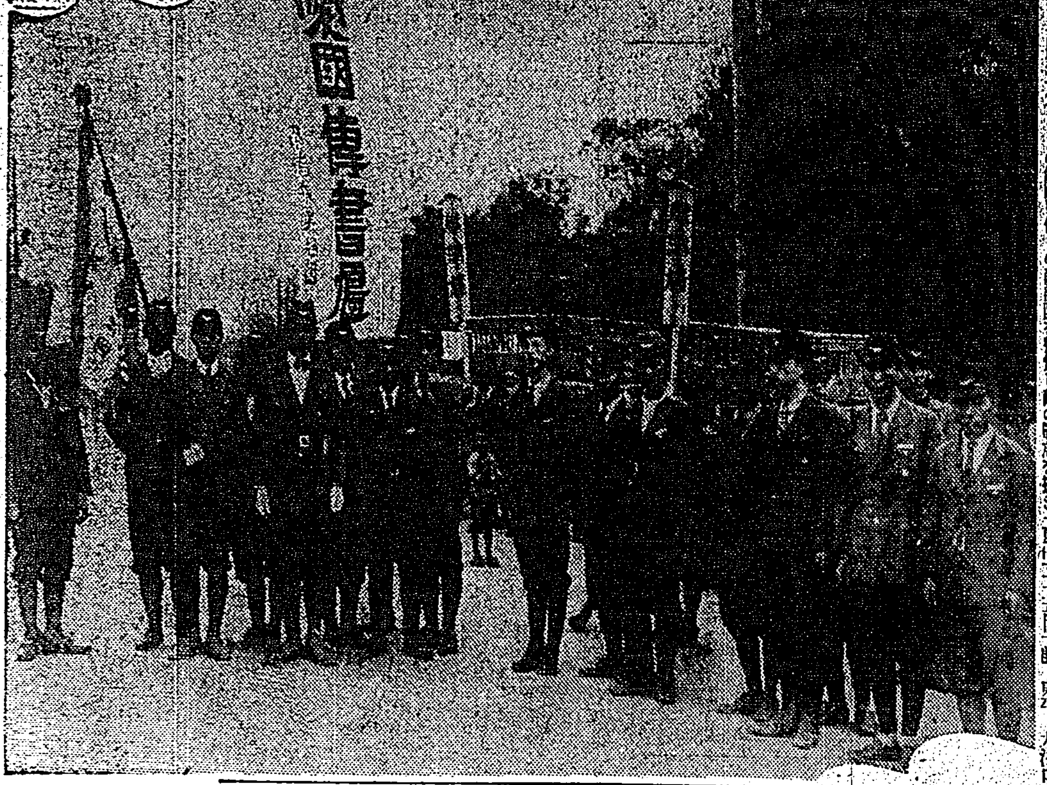
久保木機乘員の神技

【○○基地二十七日發本社特電】二十五日大汶口の爆擊に參加した鳥田部隊の久保木大尉（福島縣出身）指揮、佐野、古口兩曹長、目比、佐藤軍曹、高村伍長の搭乘せる○○機は敵の猛烈なる對空射擊を物ともせず悠々大汶口の軍事施設に反復爆擊を加へたがその中敵の一彈が不幸同機の左側エンジンに命中したので機體はアッと言ふ間もなく大傾斜を見せ僚機は何れもやられたと思つたが沈着果敢な空の勇士達は久保木大尉の指揮宜しく一體となつて右側エンジンのみで歸還の途に就いた、斯くて無事敵陣を通過敵○○キロの後、西城北方一キロの鉄橋東側地區の友軍陣地に不時着し奇蹟的生還をした、○○機の單發飛行は從來絶對に不可能と信ぜられてゐた程で困難なもので此の難事を悠然なし遂げた久保木機搭乘者一同の神技とその敢鬪精神は全軍の誇りとして全軍から絶讃されてゐる

鳥田、島谷兩部隊の 荒鷲が各所で猛爆

列車大量鹵獲の因となる

【○○二十七日發同盟】鳥田及び島谷部隊は二十四日地上部隊の渡河前進に呼應して出動し敵陣の要點たる寧陽、長山、鄒平、周村等の敵部隊を爆擊し敵の戰意を挫き次で津浦線沙米店北方の鉄橋を爆破し更に南進して泰安附近に退却集結中の敵約一万に對し連續爆彈を投下しこれに致命的打擊を與へ更に二十五日午前、東平、大汶口附近を退却中の敵の車輛部隊を爆破し二十六日にかけて全力を擧げて津浦線を退却中の敵を猛爆した後泰安驛に爆擊を集中して根柢よりこれを叩き潰し列車四百輛といふ列車大量鹵獲の原因を作る等兩



臺灣義勇○團から けふ軍用○を獻納

傳書鳩の部團——支那事變に活躍する可憐な無言の戰士傳書鳩の任務の重大性は既に周知の事であるが臺灣義勇○團では時局軍用傳書鳩獻納を行ふ事に決し其の所有鳩○○餘羽中より最優秀鳩○○羽を選出して廿八日午前十時副團長玉置豊次氏以下三百餘名の團員は獻納鳩を先頭に軍司令部を訪問、同鳩の獻納手續を了へた、同鳩は○○部隊に加へられる筈である（寫眞は獻納の傳書鳩と團員）

內臺線には更に 大型の旅客機を使用

ダグラスDC三型の製作を計畫

【福岡本社特電】一九四〇年の東京オリムピックを目差して鋭意擴張計畫を進めてゐた日本航空輸送會社では非常時日本の體驗に刺戟せられて着々擴充を急ぐ事となり明年から各線に亙つて最優秀旅客機を增配するに決したが同社の國際飛行場たる福岡飛行場には明春早々十四人乘ダグラス機三機及ロツクヒード・エレクトラ型機四機が加へられる事となつたダグラス機は內台線每日飛行に備へる一方新京線の急航便の强化に當る爲であるが同社では內台線のダグラス機が每航貨客ともに滿載なのに鑑みて更に大型旅客機二十七人乘ダグラスDC三型の製作が計畫されて居るのでオリムピックまでには現在のダグラス機の倍のやうな巨體を大空に浮べるであらうと云はれてゐる、何れにせよ福岡飛行場は明春から時速三百キロ以上のダグラス及AT型が合計二十機となり愈々目覺ましく活躍する事となつた

秋田郵便局が全燒

【秋田二十八日發同盟】二十七日午後一時四十分秋田市本町四丁目秋田郵便局の增築工事場から發火折柄の北西風に煽られて同局は重要書類の一部を搬出したのみで全燒、更に附近民家二、三戸を燒いて午後四時鎭火した

パ號事件は却つて 日米親善を增さん

實業家達代艦贈呈を計畫

【東京二十八日同盟】パネー號事件が日米兩國の友[illegible]に依つてめでたく解決を見るに到つた折柄、二十七日早くも日本フオードでは日銀から事件公債百万円を買入れて日本への友好精神に先鞭をつけた、パネー號事件に對する國民的同情は日を趁つて益々盛んになつてゐるが東京大阪の實業家達では此の際國民が自發的に醵金して代艦を建造して米政府に贈らうといふことになり近く海軍外務兩省に申出る運びとなつた

パネー號引揚に付き調査

英國の救助船

【ニユーヨーク二十七日發同盟】上海發U・P電に據れば英國の水雷救助船一隻は米國砲艦オハフ號の護衛下に近く上海を出帆揚子江を遡り、パネー號遭難現場たる和縣に於いてパネー號引揚げの可能性を調査する事となつた

白衣の勇士に 基隆出身が二名

感激のシーンを見せる

【基隆電話】二十七日基隆入港の蓬萊丸で凱旋した白衣の勇士中に基隆出身者二名が混つて居り夫々波止場で關係者と相擁し感激的なシーンを見せたがその內、末次上等兵は通關倉庫社員であり又北研一等兵は基隆警察署勤務巡査で共によく人々に知られて居るだけに一層感激的であつた、北研一等兵は劍道初段、銃劍術の猛者で出征の際は獨身者故後に心殘りはないから立派に戰死するのだと傳家の寶刀その他大切なものは全部上司同僚に分配して決意の程を示した程で今度は左眉をやられたがすつかり元氣を取戻して警察署關係者を喜ばせて居る

水の女王 松澤初穗さん

きのふ結婚

【神戸二十八日發本社支局特電】水の女王松澤初穗さん（二〇）は大阪府立市岡高女の先生として來るべきオリムピック陣の養成に當つてゐるが廿七日同志社大學相撲、柔道部の主將たりし眞谷定治（二七）と大阪にて結婚式を擧げた近く教職を去り專らホームの人となる筈である

小倉附近の椿事

進行中の列車 突然猛火に包まる

死傷六十餘名を出す

【門司廿八日發同盟】鹿兒島發門司行の上り旅客列車が二十八日午後四時五十分頃小倉、戸畑間を進行中、四輛目の三等車から突然發火進行中とて火は忽ち四輛目五輛目の二等車を全燒して漸く鎭火したがこの爲め乘客中死者六名重傷十三名輕傷四十名を出した、原因は乘客の手荷物（玩具セルロイド材料）に煙草の火が引火したものである

慘憺たる現場

【福岡二十八日發本社特電】死者（重傷後死亡二）重傷者二十三（危篤二）輕傷十四、計四十九名（門鉄局調査）と言ふ多數の死傷者を出した鉄道未曾有の汽車火災慘事の現場小倉市日明の線路には猛火に燒けた三輛の客車が無慘な殘骸を曝し、その側に目もあてられぬ無殘な屍體の男女四子供二の六箇の死體が收容されてゐた、足の切れた者、半身こげた者など、年齡はもとより男女の別さへ判明せぬものもあり、中には幼兒をしつかりと抱きしめた儘半身千切れて死んでゐる婦人の死體は眼を蔽はしめた、遺體は間もなく小倉驛に安置された、重輕傷者を收容した小倉の各病院からは夜通し悩む呻き聲が家族の慟哭に交つて終夜もれ聞えた

春場所大相撲近づく 春場所大相撲に來春早々兩國國技館で全國のファンの血を湧すか地方巡業を終へた各部屋力士達は春の榮冠を目差して連日猛稽古をはげんでゐる（寫眞は双葉山の猛稽古）

臺灣神社の月次祭

十二月廿八日午前九時月次祭を執行同四十分終了した、小林總督は中村秘書官を隨へ、古莊軍司令官は副官を隨へ、何れも玉串を奉奠次に三田帝大總長、泊交通局總長、一見警務、山縣內務、島田文敎の各局長、伊野高等法院長、古山高等法院檢察官長、池內地方法院長、戸水遞信部長、谷本高校長、遠藤高商校長、山本人事課長、石井台北市尹、長谷府社會課長、大塚北署長、大里武八郎、小宮元之助、齋藤剛、高橋禎人の諸氏順次玉串を奉奠した

臺北州下で 年末非常警戒

一齊搜査も行ふ

台北州警務部では州刑事課始め州下各市郡の全警察官を總動員し二十七日午後八時より二十八日午前零時まで年末非常警戒、一齊搜査を行つたがその檢擧成績は大體次の通りである

竊盜	五件	五名
賭博	二十三件	九十七名
阿片令違反	二十件	二十名
罰金未納	九十一件	九十一名
行政諸規則	四十件	四十名
違警例	六十四件	六十四名
無鑑札	四件	四名
起訴中止	五件	五名

以上合計檢擧件數二百五十二件檢擧人員三百廿六名に上つたので州下各市郡の警察官署では先頃行はれた犯罪防止デーに引續いてここしばらく歳末警戒を續けるが一般家庭でも戸締りその他出來る丈の注意を拂つて犯罪豫防に努め年末に不測の出來事に遭はれない樣州刑事課では希望してゐる

犯罪後三十分で 竊盜犯人捕はる

二十七日夜の年末非常警戒に、先頃台北市泉町二ノ一足利某方で盜まれた日本刀一振りの犯人が南署員に捕つた、この犯人は名古屋市中區古渡町六ノ二五住所不定淺井利雄（三〇）で二十七日午後八時半頃市內南門町の台銀宿舍に忍び込み冬服類、レインコート等を盜みその足で市內某質屋に入質に廻つた所を屆け出でにより搜査に當つた南署、諸願、張南刑事に九時頃逮捕された、犯罪後約半時間、屆け出後二十分內外の近來珍らしいスピード檢擧であつた、目下餘罪ある見込で嚴重取調べ中

臺北市方面委員から 慰問品代を贈呈

けふ各部隊その他を訪れ

去る十一月二十日台北市に於て開催された第十回全島社會事業大會の決議に依り皇軍將士に對して社會事業關係者の感謝と慰問の微意を表する爲め全島方面委員より慰問品代を醵出贈呈する事は既報の通りであるが、台北市の方面委員は此內四百七十円を在北陸海軍部隊の皇軍將士を訪問贈呈する事となり、市內の各方面委員全部は廿八日午後一時市社會課に集合して夫々分擔し、台灣軍司令部、步一、山砲兵聯隊、陸軍病院、憲兵隊本部同分隊、海軍武官室其他を訪問慰問金を贈呈した

男子中等學校の聯合演習

けふ終了

台北州下男子中等學校聯合演習第二日は二十八日午前四時南、北兩軍共行動を起し、機動演習を行つた、同七時半頃兩軍主力の壯烈な遭遇戰を行ひ、演習を中止し南北兩軍は同九時半迄に板橋グラウンドに集合し、藤田知事（統監）の演習の成果に對する講評、閱兵あり勇壯なる分列行進をなし同十時半解散した

在青の米人 上海に避難

【上海二十八日發同盟】靑島在住米人二百八十名は愈よ引揚げるに決定、其の大部分は軍艦サクラメント號にて二十八日早朝靑島出帆上海に避難の途に就いた

警察官を表彰

州警務部で

台北州警務部では先月十三日台北北署檢擧の金の延べ棒事件、同十八日の七星郡警察課檢擧の士林街强盜事件、今月二十七日夜南署檢擧の日本刀竊盜事件につき搜査に活躍した台北南、北兩署、七星郡警察課員に表彰賞與として金一封を贈つた

お山のボーナスは上々吉

日鑛、臺鑛の兩社

【基隆電話】基隆市九份臺陽鑛業會社では年末ボーナスとして一般職員には平均四ケ月を振舞つたが、主任級以上は五箇月或はそれ以上の事になるらしい、一方金瓜石の日本鑛業は昨年より平均七分方增したとの事であるが、昨年は一般社員平均四箇月から六箇月だつたので本年は約一ト月分多くなつた譯、總額は判明せぬがゴールド・ラッシュの波に乘つてお山の景氣は正に上々、相當金額が九分、金瓜石に落ちて黄金地帯に黄金の花が咲いた譯である

女給の顧客年始廻りを遠慮

南署から通達

台北市南署では例年行はれてゐた管內カフエー女給の顧客家庭年始廻りは時局柄種々面白くない點があるので來新春からは全部遠慮する樣市內カフエー業者宛通達する處があつた

臺灣神社初詣客に 機動車の終夜運轉

時局下の台灣神社初詣客の殺到を豫期して鉄道部では大晦日から元旦にかけて台北宮の下間にガソリンカーの終夜運轉を實施して便利をはかることになつた

小川上等兵の慰靈祭

常熟附近の戰鬪で護國の華と散つた故小川廣吉上等兵の慰靈祭は二十八日午後零時半から台北市西門町弘法寺で執行された、祭壇には各方面から贈られた花輪、供物が所狹いまでに飾られ同氏の功績を物語るが如く山縣內務局長をはじめ府內課長に小濱前內務局長その他多數が參列した

扶助金贈呈中の遺家族へ 餅代

臺北市出征軍人後援會では出征軍人遺家族中の月決め扶助金を贈呈して居る家庭に對して餅代として二人家族には十円三人暮し以上の家庭には二十円を各委員が家庭訪問の上贈呈した

鄭王氏銀刀自の葬儀

【新竹電話】去十七日逝去した新竹市北門町の名望家鄭鴻源氏の祖母鄭王氏銀刀自の葬儀は一月十六日午後一時より鄭氏家廟にて佛式に依り執行される

あすの天氣

臺北地方	南東の和風曇
北部地方	南東の和風曇
東部地方	北の和風曇
西部地方	北の和風晴一時曇
南部地方	北の和風晴一時曇

今晩の映畫

◆芳乃館（夜十二時五分上映）
1 現代劇脫線令孃 [illegible]
2 臺日愛國大每國際ニユース [illegible]
3 國無情系圖 [illegible]
4 國無情系圖 [illegible]

◆國際館（夜十二時三〇分上映）
1 男の敵 午後六時四〇分
2 最後の戰鬪機 八時二五分
3 臺日ニユース 九時四〇分

◆新世界館（夜十二時半上映）
1 万花飛龍劍 午後六時三〇分
2 パ社發聲日支事變ニユース 七時五五分
3 山嶽の魔女 八時二分
4 曉の槍騎兵 九時七分

◆タイゲキ（夜十二時半上映）
1 雪之丞變化前中篇 午後六時三〇分
2 臺日大每大朝ニユース 八時五五分
3 雪之丞變化後篇 九時一〇分

◆大世界館（夜十二時半上映）
1 臺日パ社ニユース 午後六時〇〇分
2 青葉城異變 七時一九分
3 變幻若衆髷前篇 八時三三分
4 變幻若衆髷後篇 九時五五分

會葬御禮
鹽出一作
德田セーイ

藥で治らぬ胃腸病にテルミーの食養法
藥店、食料品店にあり 台北・台南・高雄 越智商店

臺北案內
書籍 支那大地圖 定價七十錢 送料二錢 臺北榮町一 振替臺灣二一二 新高堂書店
支那語教程 定價一五〇頁 臺北太平町三 振替二九七〇 日光堂
內地土產 ポンカンと白柚 臺北市榮町 杉田商會 電3656
樂器 山葉オルガン 月賦販賣 臺北市榮町三 日本樂器會社
蓄音器 新古洋樂レコード賣買 臺北千歳町河合樂器店 電三〇參六
寫眞 8ミリ 小型映畫時代來る コダック撮影機入荷 臺北市榮町 西尾商會
カメラと材料 フタバ寫眞機部 臺北市榮町二 電話七〇〇貳番
カメラと材料 內地定價で販賣 臺中市綠町三 東郷堂
時計眼鏡 メガネ專門 日光堂 臺北市表町二ノ一〇 電四九五七番
小川メガネ店 榮町三 菊元向通
洋服 新着子供服 臺北 日進 マーケット
料理屋 贈答品なら稻田の鰹節を 臺北京町・基隆義重町 稻田商店
生そば 壽司 辨金 京町店 電六四參九番
金融 金融 不動產擔保 管理貸付 臺北市京町二ノ一七 電二五參九六番
商品券並債券 電話買入 臺北郵便局前 電二六二五
藥種商 喘息にワンカ 服んで良く効く 臺北市榮町四ノ二 森田藥房
吸入用酸素 電四九六七 臺北市第2世界館前 中央藥局
ラヂオ器械 ラヂオ十ケ月月賦販賣 高砂銀座 松田電氣商行 電二二二五
ラヂオ・蓄音器 月賦 兒玉町末廣商會 電二六四參
ラヂオ 總カタログ進呈 年末特價品陳列 臺北本町 中川ラヂオ店 電二二四六
雜件 風味の良い 平戶の摺味噌
屛風卸小賣 末廣町二ノ四 電二九〇 高見表具店
實用向家具 京町二丁目 杉本家具
貸衣裳 電五〇二 ○○商店
アパート 和洋室 市バス大學前 電四七六九
額緣 大稻埕 電六一四〇三 ○○商會

舞踊小唄名曲集 第二輯
御家庭向として絶好！
聽くにも、踊るにもこれ以上のレコードはありません
作詩 西條八十
作曲 佐々紅華
特典—豪華アルバム及解說書添付
會費—毎月金參圓全額前納
期間—自昭和十二年十二月二十日 至昭和十三年五月二十日
頒布方法—毎月二枚宛六箇月完了
締切—昭和十三年一月三十一日
振付顧問 藤間勘齋（松本幸四郎）
振付者 藤間勘右衛門 林きむ子 花柳徳太郎 坂東すみ子 藤蔭靜枝 西崎緑 花柳壽美 若柳吉美津 花柳徳兵衛 藤間勘素娥 河野たつろ 藤間喜與惠 江口隆哉 吾妻春枝 高田せい子（順不同）
挨拶する花柳壽美師
コロムビアレコード
日本蓄音器商會 株式會社 發賣元

潜伏梅毒 腫毒るいれき 動脈硬化 麦質療法
毒掃丸
二円三円五円 十円廿円卅円 普通用は五十錢一円二円五円
有名藥局デパートにあり

風邪は萬病の基
バンコーはカゼの妙藥
各藥店にあり
發賣元 新原泰生堂

病毒に 六〇六號と水銀劑
醫學界の權威帝國大學名譽敎授醫學博士の指導研究に基き六〇六號と水銀劑の缺點を比較檢討し遂に慢性となり難治病毒となれる潜伏病毒、神經病、腦病毒の根本療法としては斷然水銀劑に勝るものなしとの結論により我社は多年苦心研究の結果、水銀の缺點を除去し斷然有効にして吸收效果偉大なる本劑コロイゲンの發見創製を完成せり。本劑は妊產婦にも乳幼兒にも絶對副作用なく安心して服用出來る注射代用の內服藥なり。
中村醫學博士發見創製 製法專賣特許
純コロイド水銀劑 コロイゲン（注射代用內服藥）
本劑は絶對副作用なく醫師指命のもとに安心して自宅で療法出來る新藥
三種切手封入新聞名記入の上文獻申込あれ無代で送る。
定價 二週間分一圓四十錢 一ヶ月分（[illegible]）
知名藥店ニアリ
東京市芝區高輪北町廿二 原澤水銀研究所

テイチク愛國レコード
兵隊さん節 古賀政男・曲 時雨音羽・詩 美ち奴 唄
晝はチヨンでもチヨチヨンでも一億兩の其の中で……
動員令 楠木繁夫
晴れの首途に 美ち奴
山內中尉の母 慶山一郎
戰士の道 楠木繁夫
上海凱旋歌 美ち奴
最後の血戰 慶山一郎
軍國の母 古賀政男・曲 佐藤惣之助・詩 美ち奴・唄
不滅の大傑作 既發賣の名盤
～强く逞しく軍國の銃後を護る母たちへ……

天下の銘酒 優秀 白雪（シラユキ）
奥村社 台北市大賣捌所（電四一七番）
攝津伊丹 小西酒造株式會社

通俗眼科讀本

眼を大切に致しませう！

小學生から大學生に到る迄、日本の學生に近視眼の多いことは驚くべきであります。又、都會と言はず、田舎といはず、トラホームの蔓延は、既に統計的數字を示して居ります。而も近代生活の不衛生から結膜炎や眼精疲勞に犯され自ら視力の低下を招きつゝあるもの、また尠しとしません。眼病國日本！この不名譽極まる名稱を除去し、絶滅する爲に、私達は、もつと眼を大切に、もつと眼の衛生に注意する必要があります。そして何より眼病の早期手當に對する知識が必要なのではないでせうか？　左に最も一般的な數種の眼病の原因、症候、療法を述べて、御参考に供する次第です！

眼疾は病原菌の侵入から起る場合、眼の不衛生、過勞から誘起される場合、體質から來るもの等々、その原因にも多々ありますが、茲には一般に最も罹病し易い數種の眼疾について、原因、症狀、治療法の大要を述べて見たいと思ひます。

結膜炎

はやり目、やに眼、ち目、爛れ眼等をいふ。

原因　汚ない手指で眼をこすつたり、埃の中にゐたり、強い刺戟から起り易い眼病です。眼の過勞、睡眠不足も原因となります。傳染性のものはK・W氏菌等の病菌から起ります。

症狀　結膜炎は急性、慢性の二種類に區別されます。急性のものは眼の中がゴロゴロするやうな感じがして眼脂が出て、痒く、痛く、涙が出て、視力障害を來すやうになります。慢性は睡眠後眼脂が出て朝眼が開かなかつたり、夕方や夜に眼が疲れて眼が痛むのが特長です。共に瞼の裏が赤く腫れて時に粟粒のやうなものが澤山出來ます。

手當　眼を清潔にすることが第一で、一日數回洗水で洗眼します。然る時には眼科藥スマイルを點眼して、眼內炎症、充血腫脹を除き、且病原菌の死滅を計ることが最も適切な處置で、手當次第で早く全快します。

角膜炎

ほし目、つき目、咬み目、たゞれ目等を言ふ

原因　腺病質から起るもの及び角膜（黒目）の外傷、或は結膜炎の治療不完全から誘起する場合があげられます。

症狀　一般的に言つて星眼、突き眼、角膜潰瘍に類別することが出來ます。星眼は黒眼に星の出來るもので、醫學上フリクテンと申します。一つの眼に出來たり治つたりしますが、星が黒眼の中心に來ると、視力障害がひどく新聞も讀めなくなります。突眼はよく田舎等で稲の穂で眼を突いたとか、木や草の葉に觸れて起るもので、その傷に肺炎菌等が入つたものが角膜炎であります。非常に痛みが激しく涙が出て、大抵は黒眼の眞中に星が出來、視力が殆ど失はれる場合さへもあります。角膜潰瘍と言ふのは眼の不潔から病菌が入り、黒眼に白く濁つた星が出來、光線が非常に眩しく、眼が痛んで來ます。

手當　一般に角膜炎には點眼法が施されますが、家庭療法としてはスマイルのやうな殺菌、收斂、消炎作用の優れた眼科藥を點眼します。尚小供の星眼は眼の手當の外に體質を強壯化する必要がありますので、ヴイタミンAやDを適當に與へるやうにします。

トラホーム

手當も大切だが、豫防も絶對必要です。

原因　結膜炎の一種ですが病原菌は不明です。多くは患者の眼脂のついた手拭を借りたり、ハンカチ、洗面器の共用から感染します。眼病の中でも怖るべきものの一つです。

症狀　トラホームは始め結膜に充血や顆粒が出來ます。別に痛くも痒くもないので大抵の人は放置します。その裡に顆粒はグングン殖えて眼球を刺戟し、眼脂が多くなり、眼が重苦しく異物感を覺えます。黒眼がドンヨリ曇り、逆睫毛が生えたり、黒眼に潰瘍が出來て痛む場合もあります。瞼の裏に瘢痕が出來るのが最大の特徴で、失明の危險も少くありません。

手當　非常に傳染力の強いものですから、患者は手拭、ハンカチ、寝具、洗面器等は家族の人と厳重に區別すべきです。又重くなると治療が永引き、つい手當もいい加減になり勝ですから、軽い裡に徹底的に治して仕舞はねばなりません。家庭療法としてはよく洗眼して眼脂を落した後、日に數回眼科藥スマイルを點眼することです。スマイルの快適な殺菌、消炎作用は克く、重症への移行を防ぎ、病勢を制壓して輕快に導きます。

眼精疲勞

所謂疲れ目で三つの種類があります。

原因　一言に申せば眼の酷使から起ります。特に近業（讀書、計算、裁縫、編物）を續ける時である丈、眼精疲勞を起し易い譯です。而も新聞雜誌の活字は日に月に小さく、生活は繁忙を加へ、動揺する車中でも讀書せねばならず、採光の不充分な所でも作業を續けねばなりません。近代人に眼精疲勞の多き、また宜なりと言へるのです。

症狀　調節性、筋性、神經性の三種類ありますが、大體の症狀は眼が非常に疲れ易く、物がボンヤリ見え、眼中が熱つぽい感じがしたりします。更に頭が重く、ズキズキ痛み、フイと物忘れをしたり、睡眠が不良となります。神經衰弱の主原因とも見られて居ります。

手當　眼に休養を與へることが第一で、執務中、窓を開けて遠くを見ることもよい方法です。しかしさうした消極的な手當の外に積極的には眼科藥スマイルを臨時點眼するのが最も効果的です。スマイルは快よく眼内に滲み透つて、炎症を鎭め、疲勞した神經の疲勞を回復するからです。試みに眼の疲れた時、二三滴點眼して、一分間ほど眼をつぶつてゐてご覧なさい。今度眼を開くと、眼中が何となく清々して氣持よく仕事が續けられます。

近視眼

日本は世界有數の近眼國です。

原因　一般に眼を酷使することから起ることは眼精疲勞同様ですが、室内照明も大に關係します。即ち光度の足りない部屋で夜遅くまで讀書に耽ることは近視の因です。又睡眠不足や脳の過勞も一誘因とされて居ります。動物試驗では頭部貧血が近視の有力な原因とも言はれます。要するに知識人の生活はそれ自體、近視への拍車をかけるやうなものです。

手當　適切な眼鏡を使用するより外にありません。眼鏡をかけないで居ると度は進むばかりです。豫防法としては眼を酷使せぬこと、眼が疲れたり、充血したやうな場合には、臨時スマイルの如き眼科藥を點眼して、眼内の炎症、疲勞を速かに回復し、且視神經の異常亢奮を鎭めることです。

眼科藥

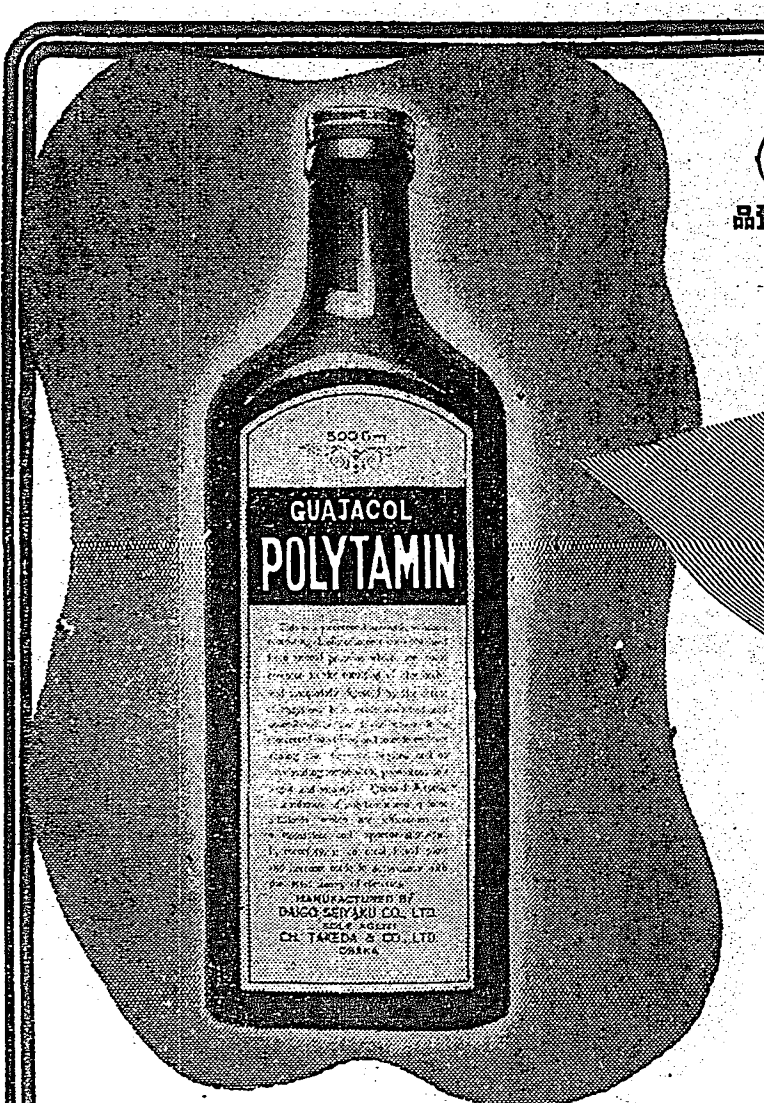
眼病の治療には眼科藥の選擇が大切！

以上一般的な眼疾に就いて述べましたが、斯様な眼病に犯された場合、眼科藥の選擇は最も大切です。大體眼科藥は、殺菌、收斂、消炎の各作用を具備すべきは勿論、藥液も亦、新鮮且透明なるを條件とします。

スマイルはその點、中村榮仁醫學博士の推奬せられる通り優秀なる治療作用を有する高級眼科藥であると共に、眼にも口腔にも、科學的完全を期して居りますので長時間保存するも、藥液に些かの變化も來さず、況んや夾雜物を混ずるが如きは無く、常に新鮮なる透明度を保つて居ります。從つてその點眼は極めて快よく優秀且迅速なる奏効を齎らすのであります。各種の眼疾の治療と豫防に、且又眼鏡下作の好適藥として旺んに愛用されます。

因に眼科藥スマイルの定價は二十五錢、四十五錢で各地藥店百貨店藥品部にてお求め下さい。總代理店は東京日本橋區本町株式會社玉置商店（電話本局七二一番）

武田發賣品



慢性呼吸器病に

榮養と藥療の兩効果を發揮す

グアヤコール ポリタミン

肺結核、肺尖カタル、肋膜炎その他慢性呼吸器疾患に對する最も合理的なる治療法は、藥物療法と榮養療法を併用するにあり。

グアヤコール**ポリタミン**は、牛乳蛋白を消化して得たる特殊アミノ酸の綜合体に呼吸器病治療藥グアヤコール化合物を配せる新製劑であつて……

先づ患者の**疲勞倦怠感**及び精神不安を去り、**咳嗽**、**喀痰**、**盗汗**を輕減すると共に、アミノ酸の榮養並細胞賦活作用によつて、**体重**を增加し**衰弱**を去り、或は**抗病力**を增強し、或は消化液の分泌を促して**食慾**を增進し、相俟つて病勢の進行を防ぎ之を治癒に導く。

肺結核にアミノ酸療法の好適する理由

肺結核　患者は一般に蛋白代謝が亢進し、殊に有熱時に於ては体蛋白の消耗率が著しく增加して恰も蛋白饑餓の状態となるを以て、肺結核に對する療法中、最も重要なるは蛋白質の補給である。しかし蛋白質は胃腸の消化作用を受けて各種アミノ酸に分解しなければ絶對に吸收同化されないので、結核患者の如く胃腸障害を伴ふこと多きものには、その蛋白質の消化が完全に行はれず、却つて徒らに胃腸の過勞を招くこともすくなくない。從つて……

体蛋白　の補給には、豫め蛋白質を消化したるアミノ酸を用ふることが最も効果的なるは自明の理である。殊に近時、多食飽食主義よりも患者の食慾の要求する程度に應じて榮養食を與ふべし——と唱導さるゝに及び、アミノ酸の如く消化吸收同化に要する体内エネルギーの消費を節減し得らるゝ榮養素の應用に、より合理性が認めらるゝに至つた。しかも……

アミノ　酸は單に体蛋白を構成するのみならず、人体組織細胞を刺戟して全身機能を旺盛にするを以て、食慾と消化吸收を促進し、或は体質を強化して抗病治癒力を昂め、更にまた体内ホルモンの作用を強める効果を有する。從つて、結核の榮養療法としてアミノ酸の應用は極めて適切なる處置で、グアヤコール**ポリタミン**の効果の優れたる所以も茲にあるわけである。

適應症

肺結核、肺尖カタル、肋膜炎、慢性氣管枝カタル、幼小兒腺病質、食慾不振、消化器病、榮養不良、貧血、産後病後恢復期等

頗る甘美味の液劑

小瓶（一圓六〇）
中瓶（二圓六〇）
大瓶（四圓七〇）
全國藥店にあり

發賣元　大阪市東區道修町　株式會社　武田長兵衛商店
關東代理店　東京市日本橋區本町　株式會社　小西新兵衛商店
製造元　大阪市東淀川區堀上通　大五製藥株式會社

國定忠次 (144)

長谷川伸作
岩田專太郎畫

草津越え（二）

門付女の態度は挑戰的だ、即よりシヤツと張りのある聲で、

「風に柳の受け身ちやけれど。厭な客にも出逢ござ。厭めにや若男の身がたたね」

と、唄ひ終らぬうちに渡世男は手拍を取え、裾除けへ手足をかけ毛深い股まで捲れる大蹴で、軒下の天水桶越しに、往來へ飛んで降りた。まるで猿だ。

と、知つて門付女は逃げた。

「待ちやがれ阿魔、よくも唄で穢しやがつた」

裸足で狙ひかける渡世男は、身の輕いが足も早い。狙付いたらうしろから手をかけさうなもの、それを他に、前へ駈け抜け、門付女の前面で腕を開いた。

門付女はそれと知つて、ひらりと後へ向き直り、元來た方へ再び駈ける。

周圍の家々のうち、氣の早い處では、もう灯火がはひつた。

平穏の山々は薄暗くなりかけてゐる。

「この野郎ッちよめえ」

又、狙ひかける渡世男の臉へ、[illegible]、見るから平凡な今市が、

「こんちは」

「邪魔するねえ」

押さ退けて行からうとしたが、今市は押さ退けられない。

「おやッ。邪魔する氣か」

と、面を突付けた渡世男は、ぎよッとした顔をすぐ消して、

「だれかと思つたら岡嶋さんか。お前、生きてゐたのか。生きてゐて、無事で、何よりだ。驚くだつた」

「お前そこの家に泊つてゐるのか。丁度いい、俺もどこかへ泊る處だ。今夜は久振りで一緒に泊らう。厭か、え、厭かよ」

「厭なんて事はねえ。俺とお前の仲だ」

「さう來なくては仲間らしくねえ。生れる時は別々でも死ぬ時は一緒と、約束した仲間だ。なあ」

「さうだ」

「[illegible]」

「久振りで話せると思つて喜んでゐるのさ。今の女は何だ」

「あれか、あんな阿魔にもう用はねんかねえ、あんまり人を馬鹿にしやうたがるからヒツ叩いてくれようと思つたんだ。おい何を見てゐるんだ、ここの家だ。早くへえんねえ」

「うむ。あそこに門付女が立つてゐるからよ」

「おろおろ、何をするんだ。おろ何だ何だ手を擧げて何の合圖だ」

渡世男は顔色を曇くして、一たん、入ひつた松葉屋から往來へ飛んで出た。

「何さ。門付の女に錢をやらうと思つてよ」

「なんだ一朱ぢやねえか。俺が預つとく」

「そこへ置いてやれ、取りにくらあ」

「俺は厭だ。厭な客も厭めねえぢや仕事がねえなんて、洒落をかなりやがる阿魔に一文だつてくれるもんか、ヒツ叩かれてゐねえだけ拾ひ物だ」

「ひどく腹を立ててゐるのだなあ」

「それが氣に入らねえなら、[illegible]で泊つてくれ」

「さう怒るな」

その晩は今市も湯女を買ひ、渡世男に機嫌よく付合ひ、明けの朝の日が高くなつてから、二人連れで、草鞋を穿いた。行く先は山坂を越えて上州長津へ出て、それから先の的が二人にもない。

二人の間に交される話は、世間話、だれに聞かれても不思議はない。

冬木立を月の下に見て、山へ山へ、深くはひつて行く道々で、下りの旅の人に五六人會つた。

月は照つてゐるが雲が多い。藤井六の番目に賴んで、又つづく上り坂。

「ああ草臥れた、ゆうべ、碌に寝かしやがらねえもんだから、けふは頭が利かねえ」

と、立停まる度で、今市が、にッこり笑ひ、

「暇つけ」

「何、暇なことがあるか。阿魔め若くつて若くつて」

「何をいつてやがる。女がグウグウ眠たとて、言つてゐたおやねえか」

「そんな事があるか。あの阿魔は俺に惚れてやがるんだからなう」

「かも知れねえ。が、鄙ツぺだでも叩いたんだらう、びしやりといふ音がしたつけよ」

正月などによい 家庭娯樂遊戲

（3）新舊いろいろの方法

ポストン

數人でもよろしい、椅子又は座敷の上に座をしめます。そして其の眞中に一人の鬼が立つのであります。先づ一同は各自が世界各國の國名を一つづつ覺えておくのです。例へば、日本、滿洲國、伊太利、獨逸、支那、英國といふ風に一人々々別々の國名を受持つことになります。そこで眞中の鬼は聲高く、その國名を二つ並べて呼ぶのです。即ち「日本に滿洲國」とか「獨逸と伊太利」といふ風に呼びます。さうすると自分の國を呼ばれた人はお互ひに座席を交換するのであります「日本と滿洲國」なればその二人が各自の席を交換いたします。かくの如くして遊戲をつづけてゐる內に、鬼はよき機會を見計らつて「ポストン」と申します、すると一同が殘らず座を交換するのです。その時、鬼の役の人も座に飛び込みます。かくして一同が新らしい座席を求める事になるのですが、鬼も座席を求めますから結局まごついてゐた人の座席が不足する事になります。この人が即ち敗けるので何か藝事を一つ行つて、次の鬼の役といたします。大勢の時でも小勢の時でも賑やかで面白い遊びであります。

感覺遊び

卓上の鼓當て

鈴がなると隣室の戸があけられます。その一室には卓子の上に大小種々雑多の物品が陳列してあります。五分間づつ會衆に見せておきまして鈴の音と共に戸を閉めます。さうして一人宛に鉛筆と紙片を渡し只今一室の卓上の物品を書かせるので一品でも多く書いた人が勝と定めます。この遊びは感覺を取扱つたものであります

指環隱し

會衆を二つに分けて一組となし互ひに向き合つて一列に坐ります甲組の一同は手を後ろにまはし一個の指環をそちら、こちらに送つて誰かに渡します。そこで乙組の一番にゐる者は甲組の樣子や、顔色で、誰の手に指環があるかを判斷しこれを言ひあてるのでありますうまく當れば乙の勝、當らねば負けるので、これが一勝負すみますと、甲乙が交代します。

お手を拜借

一人が目隱しをして鬼となり周圍の中にゐます。周圍の人は歌を謳つて一廻り鬼の周圍を幾回も廻ります、さうして歌と共に止ります。鬼なる人は任意の人の前までつかつかと步いて行つて、「お手を拜見」と申します。云はれた人は默したまま手をさし出す。鬼はその手を握つて誰々さんと中てるのであります。それで中てられた人はその鬼と變ります。もし中てえなかつたならば何回でもやり直します。この周圍の人は決して笑つたり、騷いだりいたしてはいけません。

物音遊び

動物の鳴聲は勿論のこと、森羅萬象の鳴り音啼き聲を種々に鳴します。もし絶句する人があれば[illegible]を喰はせます。

(一)天然の音―雷(ゴロ〱)大風(ゴーゴー)河風(ピューピュー)霧雨(ザア〱)夕立(パラ〱)雨(トロ〱)小川(サラ〱)

(二)人體―胸(ドキ〱)鼾(グーグー)手(パチ〱)口(ペチャペチャ)齒(キー〱)足音(パタパタ)

(三)樂器―琴(コロリンシヤン)鈴(チン〱)拍子木(カチ〱)笛(ヒュー)梵鐘(ゴーン)

(四)道具―時計(カチ〱)花火(パチ〱)爆竹(ブシ〱)

其他動物の啼聲は澤山ありませう

蟲とり

一人蟲とる人を定めて他は全部蟲になります。而して蟲は何んでもよろしいから一列に並んでゐます。蟲とる人は四五間ほど離れた處にゐて目隱しをなし蟲の名を呼びます。例へば「鈴蟲」といへばその中の誰でも一番早くリンリンと返事した人を大抵誰々と合點して、蟲とる人は追つかけます、蟲の人は逃げまどひます。さうして大抵この蟲だらうと思つて捕へたのが今のリンリンの鈴蟲でしたらその人と蟲狩りの役と變ります。

まごつかせ

お名指し

澤山の人が円座を作ります。先づ第一人が「伊藤さん」と声をかけて「伊藤さん」でない「山田さん」の方へ指をさすのであります呼ばれた「伊藤さん」はすぐに前と同樣に自分の思ふまま誰の名でもよろしい、例へば「田中さん」と名指して「花子」の方へ指さすのであります。さうしますと大抵の場合、指をさされた人は名前はちがつてゐても自分の事と思つてあわてて發言いたします。又名前を呼ばれた本人は指が他人にさされてゐますから、平氣ですましてゐることがあります、かかる場合は相方とも罰を受けねばなりません。又名指す人があやまつて指さし名指しも同人にさした時、例へば「伊藤さん」と呼んで「伊藤さん」に指さした時も罰があります。

飛べ飛べ雀

一同円座を作つて向ひ合ひます眞中に一人が出て、はじめ兩手を膝の上に置き「飛んだ飛んだく飛んだ雀」とかけ声して兩手を上げ飛ぶまねをいたします。円座の一同はその號令に應じて、やはり飛ぶ眞似をするのでありますが、もし號令者が「飛べ〱〱鰐」と號令した時に飛ぶ眞似をしたものは罰であります。ともかく飛ぶものなれば雀でも鶴でもよろしい鰐や蛇などに飛ぶわけがありませんから、そこに號令者と、円座の人の頓智によらねばなりません無邪氣な遊びであります。

十二支廻し

何人でも円座を作り、一人が子丑寅と順々に言ひ送ります。その中子や、申、戌は其の通りに言はずに「チュー」とか「キヤツ〱」とか「ワン〱」とかで鳴き声を申します。それが間違へれば罰を受けるのであります。

門ちがひ

何人でもよろしい円座になります。その中の一人が正面へでて鼻へ指さし「ハナハナハナ…口！」と大きい声で申しながら口を指さすに耳をつかみます。會衆はさなれば口を押へねばならぬのであります、ともかくも號令者は、號令するものと違つたところを押へますが會衆は號令の分を押へねばなりません。間違つた人は罰です。

盲目遊び

盲目の旅行

室の中へ机やら、皿や椅子何んでもばら〱と取りちらかして並べておきます。ジャン拳か又は籤引にて、一人の通行人を定めるのであります。先づ通行人に取り散らかした室內の樣子を豫じめ見せておき、それから目隱しさせてその人を通行させるのであります、が、それと同時に取り散らかした物品の位置を取り替へておきます。當人は豫め見ておいた當時の印象があります最後に危險な局面をして室內を通りますからまことに珍奇であります。

盲目の合作

何人かが盲目になります（目隱しして）さうして顔の畫の合作をするのであります。先づ甲の人が目隱しをして顔の輪廓を畫きますと次の人が同じく目隱しをして右の眼をかきます、次が左の目、次が鼻をかき、次が口といふ風に皆んなが目隱しをして一個の顔を作るのであります。何分にも盲がかくのですから耳が目の上についたり、耳が眉の下についたり前で見てゐる人は腹々抱腹するのでありますが決して声を出したり、笑つてはいけません。

雷ピッシリ

何人かの円座の中に一人の雷の役が目隱しをして円座の中心に坐ります。円座の一同の人は手に鈴でも茶碗でも手頃のものを持つてゐます。遊戲のはじまりは目隱しした雷が「はじまり」と號令をかけ、同時に「ゴロ〱」と幾回となく呼びます。その間に一座の人は手早く鈴を次の人次の人へ廻すのであります。折を見計らつて雷役は「ピシャリ」と落雷の音の瞬間己が手に鈴をにぎつた人が次の雷と交代いたします。

鬼當て

一人が目隱しをして中央に坐り鈴を持つてゐます。外の人は其の周圍に円陣を作つてぐる〱廻りをしてゐるのであります。目隱しの人によき機會を見計らつて「止れ」と號令をかけます。と周圍の人は「ハタ」と止るのであります。同時に盲の人はその鈴を誰かまはずに投げつけます。そこで鈴の當つた人が代りに目隱しの人となります。

中の〱鬼

一人が目隱しをしてやはり周圍の中央にすわります。周圍の人は唱歌を歌ひ又軍歌を歌ひます。歌が終りますと中の盲目は誰でも手當りに中の一人を捕へて動物の名を云ひます。するとその捕へられた人は動物の名を鳴声で返事をするのであります。例へば「鷄」といはれれば「コケコッコー」と返事をいたします。なるべく作り声で自分といふ事を知らせぬやうにいたします。もし誰々さんと現はされたらその人が目隱しの人となります。

南京城一番乘り

約十人位集つて紅白の組に別かれ座敷の端に空のビール瓶又は徳利を置いて紅白兩組から勇士が各一人宛出てお互ひに目隱しをして紙製の國旗を持ち「用意進め！」で進みながら、その瓶の附近まで行き、國旗を立ててくるのである目隱しをしてゐるから錯誤が生じ飛んでもない方向に國旗を差してしまふ最初の者が失敗すればその次の勇士が進んで國旗を立てるのである。勿論早く立てた方が勝である、但し瓶に手を觸れないことこれが又倒れた瓶に國旗を差すことも無効であるから瓶が立つてゐるその上に正確に國旗を立てる樣にお互ひに苦心することだ

敵前上陸

これも南京城一番乘り遊戲の樣に御座敷向きであるが、人數は五六人でも又は多くても良いが座敷の處々に足で踏んでも危險でない座布團や雜誌などを澤山置いて、その中の一人が後向きになつて、鏡（小型鏡）と國旗を持ちそれを見ながら雜誌等の障礙物を踏まない樣に鏡でそれらの品々を見ながら後ずさりに步いて、定めた處に國旗を置くか又は立てて來るのであるが、鏡で見ると右と左が違つてゐるから、失敗續出である、見てゐる方では絶對に置いた物の位置を「右だ左だ」と云はない樣にしなければならぬ、この遊戲はどうも鏡を見つけてゐる女の子の方が勝ちさうだが……男の子も大に頑張つてみると面白い、それから[illegible]は小學であればある程興味が深い

海外小話

千年後には女天下

女[illegible]が勝すると遂に男は下僕の如く女に酷き使はれるぞといふのが、前ハーヴアード大學教授のウイリアム・マーストン博士の御託宣だ　マーストン博士は自己の專門たる心理學の觀點から、千年後には米國の男女は愈々その地位を轉倒するだらうと、豫想し次の如く述べてゐる

「今後百年の間に米國の婦人は心理的にも生理的にも長足の進歩を遂げ、やがて婦人の長官の要席が現はれるだらう、五百年後には男女間に猛烈な『性の闘爭』が行はれ、その結果男は到頭ノサれて了ふ、かくて千年後には名實共に女天下が實現し、新しいアマゾン族が米國中を横行することとなる」

椰子は地震が苦手

フイリッピンでは、目下椰子樹に及ぼす地殼の影響如何が問題となつてゐる。即ちフイリッピン群島の各地から鈍い地震ですら、激しい地震よりも椰子に對し惡い影響を與へるといふ報告が頻々にあるので、マニラの國立研究所植物生理學部が根本的調査に取掛つたのである。フイリッピン群島の椰子栽培者たちは、地震後六ヶ月目頃より椰子樹の生産率が急に低下し、それが回復するには一年位の長期間を要すると言つてゐる。なぜ地震がかくまで椰子樹に惡影響を與へるかといふことについては、未だ明確な結論はたてられてゐないが、今まで研究されたところでは地震後地下溫度並びに地下水等の變化により椰子樹が榮養不足を來す結果だらうと云はれてゐる。

米國にバウハウス運動

ドイツのバウハウスは、近代建築運動にすばらしい業績を遺したが今度デッサウのバウハウス程には大きくないがシカゴのプレイリー街のビルディング地下室に米國の新進建築家、圖案家を養成する新しい建築學校が生れた。その名もニュー・バウハウス、校長はハンガリーの畫家、圖案家としてその名も聞えるラデイスラウス・モホリナギイ、顧問にはバウハウスの指導者だつたワルター・グロピウスが控へてゐる。ライトを除き除り振はぬ米國建築界の爲一新紀元を畫さうと、ニュー・バウハウスに拠る建築家の卵たちは[illegible]いハリ方である。

マンモス象の發掘

素晴しいマンモス象の氷漬が、この程極東寄り北氷洋上のソヴエツト領ワランゲル島から發見された。このマンモスは身長十八呎、胴廻り九呎、毛長八糎といふ奴で、頭部と足が少ししか損傷してゐない珍らしいものである、明春氷が融ければ船で本土に輸送し、考古學者達の研究資料となる筈である。

カナ文字ニュース

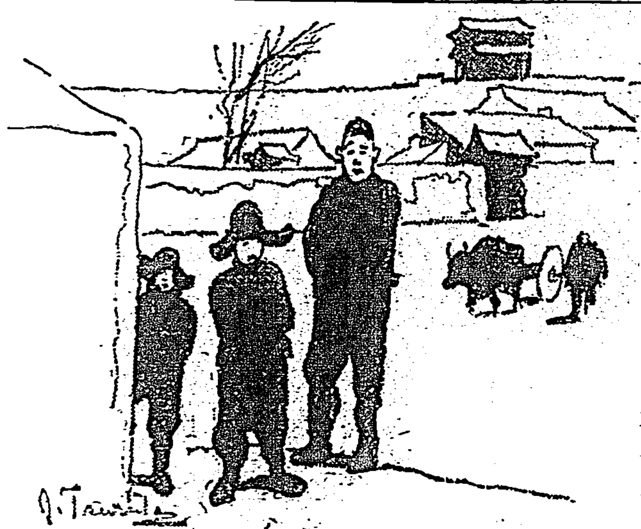
△黄河ヲワタツテ濟南ヲコウゲキシテヰタワガ赤柴、福榮ノ兩部隊ハ東門ト北門カラ城ノナカニツキススンデ二十六日午後十一時三十分南門ヲセンリヤウシテ日章旗ヲカカゲマシタ

△戰勝ノ新年ヲシラセル除夜ノ鐘ヲ蘇州ノ寒山寺ヲハジメ內地、朝鮮、滿洲國、北支カララヂオデ中繼シマスガ臺灣ハ圓山劍潭寺ノ鐘ヲ中繼スルサウデス

『北支を描く』（七）

從軍畫家　鶴田吾郎

山西のある町



京綏線は北京から綏遠に行く鐵道だ、一日平均走つては多少停まり、また一夜を宿に過しては終日車上の人となり旅をする。いつまで行つても山西、察哈爾の風景は變化はない、土の家、黄土の大地、木一本もない在るなき山のうねり、而し車中はなごやかな光景を現出してゐる、半分以上乗る兵士達の話、支那人達と片言の問答、菓子をやつたりからかつたり、無邪氣な笑ひ聲は且つての凄慘時代とは雲泥の相違である。

長唄の杵屋長小

戰死者家族の慰問行脚で來臺

長唄の杵屋長小こと井上雅由氏はおしやれ都々逸の作家でもありまた日記マニアとして東京での趣味人として知られてゐるが、今回、各地の戰死者家族の慰問行脚を思ひたちこのほど來臺し二十六日本社を訪れた、同氏の來台は今回で二度目である、氏は明治二十九年十八歳のときから日記をつけはじめ一日も缺かしたことのない熱心さで既に百五十冊にも達し見聞したことが繪入りで書いてある、氏は名物の聚に大好きなものを集め、旅行日記、スケッチ帳等々と書いてある樣に東京では同好者を集めて日記會をやつたり、旅客機上で長唄を演奏したり或は去る十二日には東京十二づくしの集ひ（何でも十二がつく樣な趣向）をやつたり一寸變つた趣味人である。また旅行などにも昔の道中姿で蝙蝠傘を肩に荷物を前後にふりわけて矢立を腰にして步き興が湧けば矢立をとつてスケッチもすれば都々逸もつくるといふ、同氏は語る

今回の來臺は戰死者家族の慰問行脚ですが、基隆の內山旅館に宿泊した際慰問金にしてほしいと言つて私の出したチップをどうしても受取らぬ若松まつ枝といふ感心な女中さんがゐたので感服したからこの事を紹介してほしい

同氏は直ちにその旅館を訪れこの金を贈呈した

[illegible]

選者　魏清德

送[illegible]長官赴任　岩淺　翠川

[illegible]

初夏偶成　森山　果翁

[illegible]

其　二

[illegible]

其　三

[illegible]

訪劍潭　陳　劍　峯

[illegible]

其　二

[illegible]

諸葛廬

[illegible]

メガホン塔

▲田村嘉久、川越凧一、山本直一、有賀金助、佐藤リキ、田村幸、中村啓男、猪谷博、張阿力、江[illegible]植月、鄭氏[illegible]小荷物が到着してゐます（台北驛小荷物係）▲廿五日夜のダンスホールは商賣日、この日を何の日と思つてゐるのか當局の一考を乞ふ（一市民）

潮汐（廿八日）

基隆　滿潮　前　後　干潮　前　後　[illegible]

淡水　滿潮　前　後　干潮　前　後　[illegible]

商況（廿八日）

東京銀行資株　[illegible]

東京國債實物前場　[illegible]

東京短期前場　寄　引　高　安　[illegible]

東京短期取組喰合　[illegible]

東京長期前場　[illegible]

大阪長期前場　寄　引　[illegible]

大阪短期前場　寄　引　高　安　[illegible]

大阪砂糖現物　[illegible]

神戸豆粕前場　[illegible]

大阪綿絲前場　寄　引　[illegible]

大阪棉花前場　[illegible]

大阪人絹前場　[illegible]

横濱生絲前場　[illegible]

外國金塊相場　[illegible]

外國銀塊相場　[illegible]

外國爲替相場　[illegible]

紐育株式　[illegible]

外國綿花相場　[illegible]

ナショナル生絲　[illegible]

シカゴ小麥　[illegible]

玖馬砂糖　[illegible]

紐育砂糖　[illegible]

家庭醫學

（カットはドイツベルリンの病院の生活）

醫學メモ　食慾素の話

近頃治療界で評判なのはヘーフエといふ一種の酵母菌でその菌内には十數種の消化酵素が含まれてゐるので食物をよく消化せしめ、血となし肉と變ぜしめる働きを營みます。殊に食慾を進める作用が著しいので有名なフランスの胃腸病學者ボアス博士をして「之は食慾素ともいふべきだ」と驚嘆させたほどであります。「錠劑わかもと」を服むと、胃腸病の治療と榮養の補給に著效があるといふのはこの藥が右のヘーフエの全成分を活性のまま藥劑として製られたものであるからです。

腸の病氣で死ぬ人が一番多い

★腸を酷使する日本人の食餌

我々日本人は、どんな病氣によつて最も多く死亡するかといふことを統計によつて調べてみますと、大體次の樣な病氣が主なるものとして舉げられます。

（昭和十年度死亡者數）

下痢及腸炎　一二二、一二三
肺炎　一〇五、〇七八
腎臟炎　五九、五五三
呼吸器の結核　五五、一〇一

——以下略——

これを見ても判るやうに、下痢や腸炎で死亡する人が最も多いのですが、これになほ腸結核や腸チブスによる死亡數を加算した場合は、實に全死亡者の二十五%にも上るのであります。

腸の病氣で死ぬ人

何故日本人には斯樣に腸の病氣で死ぬ人が多いのでせうか、——それには種々の原因が舉げられませうが、最も大切なことは、我々の日常の食餌と習慣にあるので、日本人の一日の糞便量は歐米人に比べて非常に多くあります。これは日本人が、粗食してゐるとは申しませんが、常に澱粉の多い食物を摂る習慣から、腸に大きな負擔を強ひ、長年月の間に次第にその機能を弱めることです。次に腸の病氣に罹つた場合、案外これを簡單に考へてゐる人の多いことです。例へば藥餌の服用にしても、下痢と云へばみな同じ樣に下痢止め類似の藥劑を、便秘には下劑を服めばいい樣に思つて居ますが、一口に腸の病氣と云つても、實に

いろいろの症狀

があり、それに對する手當も多岐をきはめるので、容易に治療成績があがらず、却つて素人療法のため病氣を惡化させる場合が屢々起るのです。

これはあまりに原因を對症的に考へるからで、下痢といひ便秘といひ、これを病原的に見れば、腸管の機能の異常から發してゐるといふ點で一致してゐるのですから、この病原たる腸管の機能異常を正しくする方法を講ずれば、治療効果を舉げることが出來る譯です。

病原治療をめざす

複合ヘーフエ菌劑として有名な「錠劑わかもと」は即ち生物學で、十數種以上の活性酵素とアミノ酸、ビタミン等の豊富な榮養素、ホルモン性物質等は、腸管の機能を活潑化し、病的な腸組織の細胞に賦活してその障礙を除去するのであります。從つて從來の對症的な藥劑の如く、長期間連用すると習慣性、副作用を來すことなく一劑を以つて急性慢性の腸カタルのいろいろの症狀に對して效果を持つてゐるので、家庭常備藥として最も重寶であります。

胃擴張を起す三ッの原因

最も多いのはアトニー性胃擴張

何の病氣でもさうですが、病氣の起る原因を見極めて、それに適應した療法を施すことは最も大切で、ことに慢性病の中でも經過の長い胃擴張などは、徒らに姑息の手段にのみ頼らず、病理に從つて治療の方針を定めなくてはなりません。

胃擴張を起す原因には種々ありますが、醫師はこれを大體三種に區別してゐます。その

第一 はアトニー性胃擴張——または原發性胃擴張とも云はれるもので、胃の筋肉が弛んで充分な緊張力がないために次第に胃が擴大したもので、治療も長引き而も胃擴張の中で最も多い種類です。

その第二は幽門狹窄性の胃擴張と云つて、胃から十二指腸に通ずる幽門、即ち幽門に故障があつて食物が胃の中に溜り、種々の異常醱酵作用を起して瓦斯を發生するので、胃壁が次第に擴がり、胃擴張となるのです。

第三は暴飲暴食によるもので、農夫などで不消化のものを暴食する癖のある人とか、又はビール、酒などを澤山飲む人に多いので、胃擴張としては最も性質のよいものです。普通この暴飲暴食の惡習を止めれば次第に恢復するものです。

だからなんといつても、第一と第二の原因から起る胃擴張が

主要 なものでありますが　これらは長い間にじりじりと來た疾病ですから治療もなかなか厄介で、消化劑やキニーネ劑苦味劑、等を服んでみても、習慣になると效かなくなりますし、また胃洗滌などは、一時は氣持がよくなりますがこれは醫師の手によらなくては危險です

從つて胃擴張の治療は、どうしても病原に入つて組織細胞に活力を與へ、これによつて緊張した機能の恢復を圖るのがよいので、その方法として最近推奨されてゐるのは「錠劑わかもと」の服用です。「錠劑わかもと」は、御承知の通りヘーフエといふ醫用酵母生物に、種々の有益菌と複合製劑したもので、この中に含まれた多種の

酵素 は、人體細胞中の酵素と同樣な作用を有し、衰へた機能を活潑にさせますので、自然消化吸收も良くなつてきます。而もヘーフエ菌は生物でありますから、その盛んには自己の生存の必要から、各種のビタミンを醱酵し、人體に必要な凡ての榮養素が集約されてゐます。從來の藥と違ひ、消化劑、榮養劑を兼ねた効果があるので、一般の化學製劑などと違ひ効目が適確に綜合的に行はれますから、頑固な慢性胃腸病も自然と恢復に向つてくるのです。この「錠劑わかもと」は東京芝公園大門內際、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から二百錠入、千錠入の二種目が一日分服々五、六錠（小兒には一、二錠）の割合で發賣されてゐます。

實話

一日數錢で

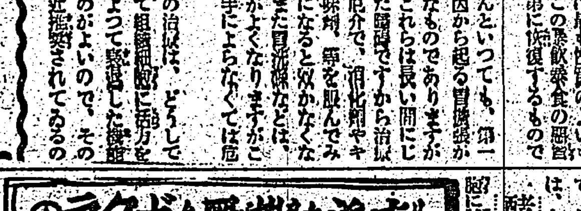
慢性胃腸病が輕快

（府下）加茂屋　順

小生は本年二十二歲ですが、幼少の頃より胃腸を害し以來、消化不良、胃酸過多症等の胃腸病に苦しんで來ました。その上本年五月頃より殊に頑固なる便秘に襲はれました。食慾は次第に減じ、身體の衰弱した事は申すまでもなく、この頑固の苦しみに日々惱み致しました。その間よいと聞いた藥は浴びる程服みましたが、効果はその場限りにて途に自棄になり、そのまま捨て置きました。

近頃新聞廣告等に宣傳されて居りました「錠劑わかもと」を發見し、又服用者の體驗により實に効力多きことを知りましたので、早速一円六十錢の壜を求めました。服用を始めました處、最初は何等變る所無き樣に思はれましたが何も屈せず連用して居ります內、いよいよ効果現れ、ほつく便通がある樣に思はれました。每日氣持良く便を排泄する樣になり、昨今は殆んど常便に復し、加ふるに長年苦しんで居りました胃腸病も忘れた樣に全快致しました。小生の喜びをお察し下さい。

僅か一日數錢の藥にて、さしも頑固な胃腸病を全快致しましたので、如何に「錠劑わかもと」が藥效を本位とした良心的藥劑であるかが察せられ、且つ亦その眞價を如實に物語るものと思ひます。



立派な體格をボクラの學校へ！

ウチデ服ンデヰル「錠劑わかもと」ノ御陰デ先生ニサシ上ゲタカ
ソシテ、ウント皆強クナリマシタ

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人　佐々木　實

發行所　臺北市京町四丁目廿八番地　臺灣日日新報社

本紙定價　一部六錢・一ヶ月前金壹圓五拾錢・三ヶ月同金四圓貳拾錢・六ヶ月同金八圓・壹ヶ年同金拾五圓也（日本國內及支那送料不要）

廣告料　普通欄一行十五字詰　壹圓　特別　同　壹圓五拾錢　記事欄　同　貳圓

振替口座臺北二〇私書函臺北三番　代表五八〇　[illegible]

社說
多事、多彩の本年を送る
不退轉の決意いよいよ緊切

一

多事にして多難、然かも多彩の中に、希望と光明とを滿喫しつつ昭和十二年を送るに當つて、吾等の胸中に交々往來する所のものは脈々勃烈の進取の氣魄と、冷靜なる自己批判の反省心とである。抑々昭和十二年とは如何なる年であつたか。言ふまでもなくその後半は、支那事變の勃發に終始し、その出師の目的を徹底的に且つ完全に果すため、擧國一致の努力を傾けてゐる今其の最中に在るのである。しかも事態はこれより東洋平和の確立と、世界日本の實現に、その第一步を踏み出したといふ狀態に在るに過ぎぬのであつて、之が爲めには今後さらに一層拮据にして大規模なる難局の橫つてゐる事をも覺悟の上、日本國民が一人殘らず、不退轉の大勇猛心を振ひ起す事が必要で、我々は今斯うした決意を堅持しつつ、此の年を送らんとするものである。

二

顧つて此の一年の我國の動向を概觀して見ると、政治の方面に在つては廣田內閣の瓦解から宇垣大將への大命降下、その組閣難から流產に至るアノ緊迫したる政治情勢、それより林內閣を經て近衞內閣に至つて政情漸く安定、これまで國內に瀰漫し切つてゐた擧國一致體制はここに結實して特別、臨時、通常と一年中に三度の議會開會となつたにも拘らず、ここにも擧國一致の實を見、事變に入つてからは、さらにそれに拍車がかかり強化され、時艱突破の爲めの協力一致は、今や政界の全分野を蔽ふの狀態で、その事は目下開會中の第七十三通常議會の劈頭より旣に顯著に現れてゐる。思想界に在つては、行き過ぎの自由主義が修正されて、統制主義、全體主義の時代に入り、國家意識が最も旺盛に高揚された。經濟界に於ても自由主義經濟思想に基く放恣なる經濟行動が矯められて統制經濟、計畫經濟が財政、經濟の全面に力強く盛り上つて、之が經濟界の主流を支配する力となつて來た。

三

非常時の聲も隨分久しい以前からのものであつたが、樣々の經過の後に、漸くそれが形を整へ國內的準備が躍進められた時に、日支事變の突發となつたのであるから此の事變を契機に、一瀉千里に擧國的決意が固められた事は勿論、その熱意は戰線に、銃後に樣々の戰功となり、美談佳話となつて、〝全國民打つて一丸〟は如實に現れ來つた。畏れ多くも去る二十六日帝國議會開院式に賜りたる勅語には「朕が將兵は勇戰力を竭し大いに皇武を中外に宣し」と宣ひ又た「朕が銃後の臣民亦克く協力一致して時艱に當れり」と仰せられ出征將兵並に銃後の全國民の忠誠を御嘉納あらせられたるは眞に有難き極みである。此の勅語を拜して誰れか感奮興起せざるもの あらん。實に昭和十二年は抗日支那を叩き潰して、東洋平和の目標に一步を踏み出したのであるが、來る年は、その叩き潰した抗日支那の廢墟の上に、親日政權の支那を再建せねばならぬのである。本欄は今日を以つて最後とする。吾等は去る年を回顧し新しき年への希望と決意を述べ茲に筆を擱くものである。

早くも復興へ
濟南猛火鎭まる
日支協力

【濟南二十八日發同盟】二十七日午前城內の掃蕩を終つた各部隊は商埠地を始め津浦、膠濟兩停車場、各主要建築物及び邦人遺留權益の確保、各兵舍の守備等を完了し、早くも皇軍に依る濟南市街の治安を確保するに至つた、又退却に際し行つた支那軍の放火も殘留市民及び皇軍の努力に依り二十八日午前全く鎭火し、日支協力に依る濟南復興の第一步は早くも着々として活潑に踏み出されてゐる

于學忠軍退却を開始

【濟南二十八日發同盟】石田部隊は膠濟線上の要點周村を占領してより濰縣高密を中心に青島方面の防備を固めつつあり、于學忠軍の第百十四師、第百十八師は動搖し南方に退却を開始し、于學忠軍司令部は早くも二十八日朝來徐州方面に逃亡を開始した模樣である

長野部隊龍山を占領

【濟南二十八日發同盟】長野部隊は二十六日午後二時十分濟南東方約二十粁の龍山を占領した

泰安街道を南へ追擊

【濟南二十八日發同盟】我が赤柴、藍田兩部隊は二十七日濟南城內及び商埠地の治安を確保すると共に引續き泰安街道を南方に向け追擊中である

要地淄川を占領

【濟南二十八日發同盟】二十五日周村を占領した石田部隊は濟南攻略の友軍と相呼應して二十七日南方に繫る山支脈の山地に追擊して同日夕刻膠濟線の支線博山線の要地淄川を占領した、淄川は埋藏量十七億噸を有する著名なる淄川炭礦の所在地で日支合弁魯大公司の經營にかかり炭礦關係の邦人技師其他二百五十五名居留民であつたが炭礦は支那軍の爲め爆破されたと傳へられてゐる

山東、山西の空を蔽ふ
我が空の精銳奮戰

【〇〇二十八日發同盟】二十三日から二十六日にかけ我が空軍は地上部隊の濟南城攻略に協力し赫々たる武勳を立てたが二十七日も引續き空の精銳は山東各地は勿論山西までも翼を延ばして敵の要地を爆擊した

一、島田、奧谷兩部隊機は午前九時三十分、十一時三十分、午後三時の三回に亙り根據地を出動し津浦線泰安驛の鐵道施設を徹底的に破壞し泰安驛を爆破した爲敵部隊は退路を遮斷され立往生の已むなきに至る

一、山岡部隊の〇〇機は島田、谷田部隊の爆擊に依り右往左往してゐる敵部隊を午前十時、午後零時三十分、二時三十分の三回に亙り界首附近に於いて爆擊したが一彈は敵兵滿載の列車に命中し凄慘たる情景を呈してゐる

一、近藤部隊の〇〇機は山西省離石、介休附近に蠢る各數百名の閻錫山軍の敗殘兵を發見、これに猛烈な低空爆擊及び地上掃射を浴せ敵を全く潰亂せしめた

一、柴田部隊の〇〇機は京漢線以西の河北、山西省境附近山地にある數千名の敗殘共產部隊に反復攻擊を加へ地上部隊の掃蕩戰に協力した

戰場に有り勝ち
英砲艦射擊事件　大本營陸軍部發表

【東京二十八日發同盟】大本營陸軍部午後七時發表＝蕪湖附近における英艦砲擊事件に關しては鋭意眞相の調査に努めたるも當時部隊各所に分散し通信連絡亦意の如くならざりしためこれが調査頗る遲延せしは遺憾なり、當局は事件發生後直ちに大本營陸軍部參謀を派遣し現地當局と協力調査の結果知り得たる所左の如し

一、一般の狀況

（一）十二月十一日皇軍は征戰首且の戰果をこの一擧に收むべく長驅敵首都南京に切迫し、旣に陸正面の包圍を完成し、諸隊爭先して城壁の奪取を競ひ、特に下關方面は兵火盛んに起り黑煙江上を蔽ひ、〇〇部隊は此日太平北方にありて揚子江左岸に渡河し浦口方面に前進して南京よりの敵の退路を遮斷せんとせり、當時第一線に近く（蕪湖南方高地）進出して戰鬪を指揮しありし高級指揮官以下何れも南京に蝟集せる敵の唯一の退路は旣に揚子江のみなるべきを察し注意を集中しありたり、而して十二月九日列國に對しては我が上海總領事より交戰地域外に移動せられたき旨通告を傳達したり、而も戰況斯くの如く切迫せる時外國船が同此の附近戰場に存在すべしとは全く夢想だにせざりし所なり

（二）然るに午後二時頃數十數隻の大型汽船が下關方面より黑煙を吐き上流に逃走するを認め高級指揮官は必然敵の退却と認め直ちに附近の砲兵部隊をして射擊せしむ、然るに距離過遠にして砲彈命中せず該船は悠々溯江を續け見るもの切齒扼腕せり、茲に於て高級指揮官は直ちに當時蕪湖附近にありと豫想せられたる部隊に對して該船舶の擊滅を命ず

二、〇〇部隊の行動

（一）敵の退路遮斷を命ぜられた〇〇支隊は十一日夜行軍で直行し十二日午前七時三十分乃至八時二十分の間に蕪湖附近に到着して陣地を占領せり、此日霧深く閉て支隊長は陣地の北方約七粁揚子江右岸に四個の大型汽船碇泊せるを認め且つランチで人員を上陸せしめあるが如き行動を見る、斯くする中午前九時頃之等汽船の一部は俄かに黑煙を吐きたるを以て支隊長は敵が急遽退避に依り企圖を祕匿せんとするものと判斷し射擊を命ず、彈丸は先頭及び第二の汽船に命中するを認めしが後方に在りし船は直ちに下流方面に退却し影を沒し、先頭に在りし一艘は我方に向ひ前進し、近接するに隨ひ英國旗を認めしをもつて支隊長は直ちに射擊を中止せしめたり、該船が蕪湖棧橋に接着するに及びこれ英軍艦レデイバード號なることを知れり

（二）午前十時頃英國旗を揭ぐる一艘上流より近接し來れる時一彈を誤發せしも彈丸は高く船上を飛び越したるものの如し、該船も同じく棧橋に接着せしがこれ英艦ビー號なりき

（三）ビー號に坐乘せるホルツ少將レデイバード號に在りし英領事其他艦長士官等數名は上陸し支隊長と會見す、支隊長は霧の爲め英國旗を認むること能はず、且つ黑煙で逃散せるをもつて之を敵船と思惟せりと答へ、且つ當時蕪湖附近に支那敗殘兵多く之等が揚子江を利用しある情況を說明し、支隊は揚子江上の敵船舶は悉く擊沈すべき任務を有する旨述べたり、英側は情況の判明するや爾後態度を柔らげ爾後射擊せざる如く要求せしをもつて支隊長は英艦の死傷者に對して遺憾の意を表すると共に之が處置の爲め若干の協力を申出で、且つ步兵、砲兵將校各一名を代表として會葬せしめたり

三、結言

如上の如く當時現地の高級指揮官は勿論第一線部隊に至る迄ここの危險なる交戰區域には第三國艦船の存在するが如きことは全然夢想だにせざりし所なり、然るに現實の情況は我方の判斷と相違して英艦船は戰場內に介在したるも濃霧の爲め英艦船たるを識別し得ず、而も退却せる敵の江岸に上陸する如き情況を呈し且つ煙幕でその行動を祕匿するが如き情態なりしを以て枝隊長が射擊を命ずるに至りしものにして、斷じて出先に於ける感情で英艦船と知りつつ射擊せるものに非ず、又この間毫も故意乃至獨斷越權の行爲と認むべき事由なきは良く波瀾多き戰場の實相を理解するものの首肯し得る所なるべし、然れどもその結果不幸な今事件の惹起を見るに至りしは誠に遺憾とする所なり

廣東支那軍の暴戾
日清汽船の倉庫を破つて
貨物四百餘箱を沒收處分

【香港二十八日發同盟】廣東よりの報道に據れば同市大沙頭に在る日清汽船倉庫は支那軍當局の手で封印を破られ倉庫に在つた貨物四百餘箱を勝手に沒收處分された、支那當局は右貨物は軍需機密であると稱してゐる、右に關し當地に在る中村廣東總領事は次の如く語つた

自分は廣東引揚げの際邦人財產保管の立會人で支那側と共に同倉庫內の貨物を一々改めたものであり、今更支那側が同倉庫に軍需品があるなどと云ふのは言ひがかりも甚しい、絕對にそんな事はない、財產目錄を見ても邦人引揚げ後支那側が故意に軍需品を入れて沒收の口實を作つたものとしか思はれぬ

汪精衞と張群
遂に辭表を提出
近く國民政府大改造

【香港二十八日發同盟】漢口來電の外人方面の報道に依ると中央政治會議主席汪精衞及び祕書長張群は二十七日辭表を提出し行政院長もこれを許可する模樣である、その理由は判明せぬが國民政府內部に近く大改造が行はれるものと觀測されてゐる

汪精衞は渡歐

【香港二十八日發同盟】漢口來電に依れば中央政治會議主席汪精衞及び祕書長張群等の辭表提出は旣に國民政府の政治機構改革原則が決定し政治を軍事機構の中に吸收して蔣介石の軍事獨裁下に置く前提と見られ近く國民政府機構の大改革に着手して組織を簡單化することとなつた、尚汪精衞は辭職後歐洲に赴き各國を遊歷すると傳へられてゐる

中部防衛司令官に谷中將

【東京二十八日發同盟】陸軍省二十八日午後一時發表

中部防衛司令官陸軍中將蓮沼蕃は今回某要職に就き其の後任には陸軍中將谷壽夫親補せられたり

尚同時に內閣より左の如く發令された

陸軍中將正四位勳二等功五級　谷　壽夫

補中部防衛司令官

督府出張所で
御用納めの式
森岡長官臨席して

【東京二十八日發本社支局特電】督府東京出張所では二十八日正午在京員一同長官公室に參集、森岡長官臨席の上嚴かに御用納めの式を行つた、席定るや長官は嚴かな態度で

我國は本年は洵に重大なる時局に直面したのであるが我が臺灣に於ても一時非常な逼迫せる情勢であつたが幸に恙なきを得たのみならず寧ろ植民政策に於ても殆ど完成されたと言つてもよい程度の政蹟をとげた、之は偏に御稜威の然らしむる所であるが又總督閣下の施政よろしきを得、諸君の御努力の賜と欣快に堪へない次第である、而も時局は尚多端である、新たなる年を迎へて一層の奮勵を願ふ次第である

との意味を述べ、之に對し總田局長より答辭を述べて散會したが、東京に於て長官臨席の上御用納めの式を行つたのは實に稀に見る事で非常時局の感を深くするものがあつた

青島、全滅に瀕す
邦人商店は悉く掠奪
爆破用地雷火も敷設
于學忠軍の暴虐

【大連二十八日發同盟】當地への確報に據ると青島は去る十七、八兩日于學忠軍が入市し、各道路要所に武裝兵を配置し非常警戒に當り、十八日午前中四方、滄口一帶の住民に全部引揚げを命じ同日午後八時四方、滄口各紡績工場其他を爆破燒却し、十九日早朝市民は潮の如く續々引揚げ大混亂し、同時に日本人商店は悉く掠奪された、殘つてゐるのは中山路、堂邑路、館陶路、恩縣路一帶は未だ平常通りを保つてゐるが三菱、三井、鈴木商店等の麥酒、マッチ工場は廿一日全部地雷火が敷設され近く爆破される筈其他日本官衙、學校、病院、埠頭、水源地、發電所、電話局は日本軍の近接と共に爆破すると稱してゐる、外人は續々上海方面に引揚中で青島は今や全滅に瀕してゐる、海岸線及び四方、滄口一帶には堅固な陣地が出來て居り日本軍近接次第一方抵抗しながら一方殘餘財產を破壞放火し諸城方面に退却すると言はる

殘敵を擊滅
杭州方面戰況

【杭州二十八日發同盟】二十五日富陽を確保した小堺、片岡兩部隊の一部は杭州、富陽間に約三千及びその以北山脈地帶に約一千の殘敵を認め加藤〇部隊はその背後に進出して二十八日午後四時迄にこれを殲滅或は捕虜にした、敵は廣西軍第百七師で無數の死體を遺棄して敗走した

【杭州二十八日發同盟】廣西軍の殘敵は富陽南方四キロ錢塘江對岸大源鎭方面に敗走しつつあり、又富陽南方虎山對岸には相當堅強な敵陣地があり廣西軍の混合軍約三四千が蟠踞し目下我方これと交戰中である

本年納めの定例閣議

【東京二十八日發同盟】本年納めの定例閣議は二十八日午前十時半より首相官邸に開會、先づ廣田外相よりパネー號事件解決に至るまでの經過並にレデーバード號事件に關する兩國間の折衝經過につき詳細報告をなし、次で杉山陸相、米內海相より戰況の報告あり、更に瀧企畫院總裁より企畫院における物の需給調査の中間報告があつて之に關聯して賀屋藏相より世界經濟狀況に關聯して我國經濟界の情勢は著しく好轉しつつある旨の發言があつて正午散會

殷同氏近く
新政府入り
祕かに上海から大連へ

【大連二十八日發同盟】元北寧鐵路局長殷同氏は二十八日大連丸で祕かに上海より來連した、北京に赴く豫定で中華民國臨時政府の要職に就く筈である

回答公文
英大使に手交
きのふ廣田外相が

【東京二十八日發同盟】廣田外相は二十八日午後六時外務省大臣室に駐日英大使クレーギー氏を招きレデーバード號事件に關する帝國政府の回答公文を手交した

外相參內

【東京二十八日發同盟】廣田外相は近衞首相に代り二十八日午後一時三十分宮中に參內　天皇陛下に拜謁仰付けられレデーバード事件經過及びこれが對處方針はじめ內外一般政務に關し委曲上奏、種々御下問に奉答して退下した

英武官に說明

【東京二十八日發同盟】二十八日午後四時十五分海軍省近藤副官は命に依り駐日英國武官ローリングス大佐を訪問し我が海軍航空部隊に據る英艦クリケット・スカラブ及び英國商船の爆擊事件の實情を說明した

ハル長官上機嫌
砲艦事件解決して

【ワシントン二十七日發同盟】パネー號事件解決により米國新聞は冷靜に歸り二十七日の國務省記者團定例會見も事件以來久し振に落つきを示した、ハル長官も珍らしく『クリスマスも荒れないで元氣に諸君の顏を見られるのは喜ばしい』と冗談混りで頗る上機嫌である、事件も一段落となり殘るは賠償の問題だが『米國は賠償の要求額を決定したか』との質問に對しハル長官はこの問題は適當に考慮されて居ると述べた

馬政局長官が更迭

【東京二十八日發同盟】村上馬政局長官は今回勇退し日本競馬協會理事長に就任することになりこれに伴ふ異動が二十八日左の如く決定來春早々發令されることになつた

任馬政局長官　米穀局長　荷見　安

任米穀局長　大臣官房會計課長　周東　英雄

[illegible]　軍政　誠之

馬政局長官　村上龍太郎

保安課長決定

【東京二十八日發同盟】富田保安課長の警保局長榮轉に伴ふ後任は二十八日の閣議で左の如く決定發令された

內務書記官（警視廳外事課長）

任內務書記官（一等）　清水　重夫

警保局保安課長を命ず

河相情報部長上海へ向ふ

【東京二十八日發同盟】河相外務省情報部長は三十一日東京出發、二日神戶出帆の便船で上海に赴き現地視察旁々情報連絡打合せを爲し一月中旬歸京する

大藏省顧問會議　月一回は會合

【東京二十八日發同盟】二十七日藏相官邸に開かれた第一回大藏省顧問會合に於ては主として今後の顧問會議の形式に關して懇談し、原則として顧問は個々に大藏大臣の諮問に應ずる建前としたが、尠くとも月一回は會合することとし、次回會合は一月十二日に行ふことに決した

本多少將豫備役へ

【南京二十八日發同盟】海軍少將本多[illegible]三郎氏は多年艦政方面の諸要職に歷任し帝國海軍諸兵器の整備改善に甚大の貢獻をなしたが今回豫備役仰付けられその在職中の功績を嘉せられ二十八日特に勳二等に敍し瑞寶章を授けられた

本社來訪者

二十八日法院異動による本社來訪者、高等法院長伴野喜四郎氏、高等法院檢察官長古山嘉司郎氏、前高等法院長[illegible]二郎氏

新任駐日ソ聯參事官

【東京二十八日發同盟】某所來電に依れば新任駐日ソ聯參事官スメターニン氏は去る二十三日モスクワ發滿洲國經由赴任の途に就いたと

人事

▲島田利吉氏（日糖專務）滿洲國新京より天津經由二十八日歸臺

▲林將治氏（臺灣鐵道理事）一ヶ月の豫定で二十七日上京

▲黑田秀傳氏（鹽務取締役）來北中の所二十八日夜行にて歸南

▲若槻寬司氏（日糖竹東出張所員）洋行より歸朝二十六日[illegible]（着臺）

天無口

御用納式に當つて小林總督は、多事多端なりし今年の本島內外の事情を回顧し、來年は〝前古未曾有の躍進の機會〟の來るべき事を豫言し、之に應ずる爲めに〝潑剌清新なる氣宇〟〝緊張せる心構〟〝事前の研鑽〟と此の三つのものを要求してゐる▲さらに本年は〝仕事甲斐のあつた年〟であるとし、その斯くあり得た原因を〝軍との協力〟〝直接指導監督に當つた總督府諸部の努力〟而して〝その誠意を汲んだ民間の協同〟に因るものであるとして、今後ますます此の風潮の增進濃化を希望してゐる▲之は當り前の事を、當り前に述べた自然の言葉であらうが、時局下の台灣全住民の時局協力への指針を示したものとして味ひを感ずる▲先づその中でも〝事前の研鑽〟であるが、これに就ては總督府では、今年の初頭に府政調査會に於て、台灣當面の重要政策に就ての意見を求め研究も重ねられたものであるが、その後東亞の事態は急轉回したので、さらに此の新事態に應ずべき具體方策に就ての意見を、府政調査會長たる長官より各部局に求め、その答申は、御用納めの二十八日までに出揃つた筈である▲その內容は未だ明らかでないがそこに斬新にして豐富なる意見の盛られてあるべきを期待する、それと同時に民間に在つても、各職能、各持場に應じて〝事前の研鑽〟があつていい譯で、その方面の意見も大に聞きたいものである事態は旣に研鑽から實行の時代に入つてゐるのだから。

本報最初のダブルカンバア

新年特大號！

自由

大陸政策二大座談會
滿洲國要人
滿鉄ブレイントラスト出席
大連及び新京に於て

日本の文明と政治　長谷川如是閑

新女性論　岡田禎子　平林たい子

政治時評　松原直哉

政治の哲學支配　三木清

二冊同時発行

文化時評
映画・演劇
音樂・美術
小說・新聞

創作　伊藤永之介
創作　舟橋聖一

文化の自律性の喪失　清水幾太郎

時代と思想家の任務　[illegible]

發行所　自由社　東京市[illegible]

今後の金融界

長期資金の前途は メドが附かぬ情勢

台銀 和田副頭取談

和田台銀副頭取は二十七日六ケ月ぶりに臺北本店の副頭取室に納つたが、二十八日年頭の記者團と財界時事に關し、次の如き一問一答をなした

問 今度は恐らく越年ですか。

答 いづれ頭取が年明け早々上京されることとならうからその留守を預つてこちらに當分殘る譯だ。

問 內地の最近金融界に越年後の見透しは？

答 年末金融界は御承知のやうに政府や興銀などから適宜資金の放出も行はれ當初の逼迫懸念も一掃され至極平穩な越年が見越さるる、今後の見透しと言へば、まあ短期の方はスムーズに行つてゐるが、長期の方は金利の動向に見ても、社債にしても何ほ氣迷ひで、何時起債出來るか、今のところ一寸めどがつかぬやうだ。

問 最近物價の騰勢目立ち、殊に之が年度末に迫れば、莫大な[illegible]界に乘つてゐる政府の支拂資金が愈々表面化し惡性インフレが起すのではないかとの見方があるが如何。

答 十二年度豫算は一般會計と臨時軍事費特別會計を合せ彪大なる數字に上つてゐるが、公債の發行ぶりを見ても判るやうに、その數字が全部年度內に使はれるといふわけでもなし、支拂の如きも持越されてゆくから、三、四月に一齊に擴散するといふことはない、その邊は政府に於ても拔け目なく調節してゆくから心配はない。

問 北支には既に新政府も出來上海南京を捨てた府政權の運命は知れてゐるが、案外幣制が動搖せぬのはどうした譯か、北支に於ける鮮銀の如く中、南支に台銀が乘出すことは如何。

答 さう簡單には考へられない、昔なら上海陷落、首都放棄と共に通貨も大混亂する筈だが、今日では英の援助によりポンド貨にリンクして海外正貨も相當あるので爲替レートが維持されてゐるわけだ、台銀も乘出せといふ樣な說は聞かぬ事もないが、日本の銀行を以て向ふで發行銀行たらしめる事はどうかと思はる、滿洲に於ける如く地元に中央銀行を樹て円にパーでリンクさし日本が之を支持してゆけばよいといふ見方もある――さて本年もあと數日で暮れてゆくがこの昭和十二年は支那事變突發を機に國威宣揚の光榮ある年だ、我國の行動は膺懲せる排日侮日への正當防衛と言へる、半年過ぎで終らず徹底的にやり將來斯くの如き原因を再び起さぬやうに叩き直さねばならぬと思ふ、年來の對支問題を解決さし東亞永遠の平和を確保せねばならぬと思ふ【寫眞は和田副頭取】

來期產糖見込 千七百七萬六千擔

第一回に比し百十一萬擔の激減

總督府第二回豫想

殖產局特產課では第二回蔗園調査成績に據り十三年期產糖第二回豫想を左の如く發表した

新式製糖場

	第二回豫想	比第一回豫想增▲減	比前期實績增▲減
蔗園面積	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲當收量	[illegible]	[illegible]	[illegible]
原料總高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
壓搾原料	[illegible]	[illegible]	[illegible]
步留	[illegible]	[illegible]	[illegible]
產糖高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲當產糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]

改良糖廍

	第二回豫想	比第一回豫想增▲減	比前期實績增▲減
蔗園面積	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲當收量	[illegible]	[illegible]	[illegible]
原料總高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
壓搾原料	[illegible]	[illegible]	[illegible]
步留	[illegible]	[illegible]	[illegible]
產糖高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲當產糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]

舊式糖廍

	第二回豫想	比第一回豫想增▲減	比前期實績增▲減
蔗園面積	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲當收量	[illegible]	[illegible]	[illegible]
原料總高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
壓搾原料	[illegible]	[illegible]	[illegible]
步留	[illegible]	[illegible]	[illegible]
產糖高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲當產糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]

合計

	第二回豫想	比第一回豫想增▲減	比前期實績增▲減
蔗園面積	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲當收量	[illegible]	[illegible]	[illegible]
原料總高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
壓搾原料	[illegible]	[illegible]	[illegible]
步留	[illegible]	[illegible]	[illegible]
產糖高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲當產糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]

第二回產糖豫想に就て

―當局發表

昭和十三年期の蔗園は去る九月の第一回豫想當時に於ては、分蜜及耕地白糖[illegible]擔赤糖[illegible]擔合計[illegible]擔であつて、昭和十二年期の蔗糖實績分蜜及耕地白糖[illegible]擔赤糖[illegible]擔合計[illegible]擔に比し[illegible]の大增收を以てあつたが、八月以降氣候關係の不順なる影響は甘蔗の生育及成熟上に大きな制約を齎らし今回發表の如く[illegible]を示すに至つたが、內容に就いては其の詳細的資料は既に第一回當時に於て說明し置いたのであるので茲に作(重複)を避ける

一、原料收穫面積の縮小

第二回

	原料甲數	甲當斤量
臺灣	[illegible]	[illegible]
新興	[illegible]	[illegible]
明治	[illegible]	[illegible]
大日本	[illegible]	[illegible]
鹽水港	[illegible]	[illegible]
帝國	[illegible]	[illegible]
昭和	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
改良	[illegible]	[illegible]
舊式	[illegible]	[illegible]
總計	[illegible]	[illegible]

右表に於て原料甲數は第一回に比し一、四四六甲を減し採苗甲數が之に換り一、三四九甲增加してゐる（採苗甲數の增は來期蔗園の作付非常に闊進し十一月末現在に於て、今後の見込を合め原料甲數一二八、〇〇〇甲に達せんとする勢にある爲）之を會社別に見ると、明治製糖の九〇一甲を筆頭とし、帝國の二八三甲昭和の二七四甲之に次ぎ鹽水港、臺東、大日本は僅に減じ、新興は增減なく[illegible]二二甲逆に增加してゐる、原料甲數の減は前述の如く、採苗甲數增に依るものであるが、茲に不思議に思はれるのは[illegible]が原料採苗共に增大し、而も面積的に八二二甲を增してゐる點である（未完―殖產局富岡技手記）

內地に於ける工業組合の發展

出資總額三千萬圓

我國は今や支那事變を契機に一大轉換期に立つてゐるが、斯うした情勢下に於ける工業組合の現勢はどうか？、資金統制、原材料の昂騰、取得難、輸出不振、諸問題續出等々より來る諸影響の切り拔け及び將來發展の基礎を定めるには結局工業組合機能の活動に依る外にないので

◇…**工業組合** は益々增加の一途を辿つてゐる、いまこれを數字的に見ると次の如くで本年一月始めから十一月末迄の組合增加數は二八一組合で年末までには三〇〇を突破するものと見られてゐる

	十一年末現在	十二年十一月末現在
組合數	[illegible]	[illegible]
內聯合會	[illegible]	[illegible]
組合員數	[illegible]	[illegible]
出資總額	[illegible]	[illegible]
拂込出資額	[illegible]	[illegible]
組合員生產額	[illegible]	[illegible]

本年の組合增加數を從前に比較すると、今迄の記錄である十一年の一九〇より既に八一組合を增加してゐるが、この種組合は目下設立されつつあるものが多いから、今後全國に亘り相當數に達するものと見られる、また一般的には

◇…**組合法の** 改正に依り重要工產品の指定が撤廢され同時に改正された施行規則に依り、府縣を超えざる地區の組合は地方廳限りで認可されるに至つたことも原因してゐるであらう、また增加數を府縣別にみると東京の二三が斷然他を拔いてゐる、以下青森一七、北海道一六、秋田、山形、愛媛の一一などであるが、その他は各府縣とも平均的に增加してゐる

本年中の解散組合は何れも合併のため解散した岐阜瓦と築後木蠟の二組合である、それから本年中八條の

◇…**統制命令** の發せられたものは日本硝子腕環、岐阜縣目釋[illegible]の三組合で初からの綜計は三三組合である、本年增加組合を加へた全國一、一三一組合をみると最も多數を占めるものは矢張織維工業關係のもので約三八%を占め、次は金屬製品に鐵工機械を合せたものが八%弱を占めてゐる、この中、聯合會は織物一、製材一、護謨一、アンチモニー一、セルロイド櫛一、鐵工機械六（中に下請關係の鐵工と木工關係にて組織のもの一を含む）計一二を含んでゐる、增加組合を

◇…**品種別に** みると一番多いものは鐵工機械の七二で以下主なるものは織物三五、木工三三、食料品三〇、金屬製品一七の順序であるが、金屬製品、鐵工機械、木工品關係組合の多いのは昨年以來の下請工業の獎勵助成に次ぐに事變勃發に依る軍需品工業方面の生產擴充の必要からであり、また織物關係の增加は棉花の輸入制限から綿糸の配給統制に依るものである、また府縣別には從來第一位を占めてゐた大阪を拔いて東京がトップを切りその組合數は九九大阪は九七で以下愛知、北海道等が續いてゐる

貿易並に關係產業調整法臺灣實施に就て

總督府 井田商工課長談

（上）

昭和十二年八月十四日公布法律第七十三號貿易及關係產業の調整に關する法律の一部が昭和十二年十二月十七日勅令第七百二十一號を以て本島にも施行された、本邦に於ける從來の

◇…**貿易立法** としては商品に對しては粗製濫造の防止を中心として重要輸出品取締法、輸出絹織物取締法、花莚檢査規則等があり、貿易業者に對する立法としては金融方面では輸出補償法、又國際主義への傾向としては輸出組合法があり、且つ國民經濟に對するものとして實質的貿易關係のものは關稅關係法規、肥料取締法、石油業法、自動車製造事業法等があつて何れも國內產業を保護助成する爲に輸出入の制限が出來る規定があり、又外國爲替管理法、重要產業統制法、米穀統制法、通商擁護法等に於ては國民經濟の安定を目標として輸出入の制限が出來る事になつて居る然るに近年の

◇…**國際貿易** の實況に於ては右の法律では割ひ切れない事態が起つて來たのである、即ち各國が何れも自給自足の經濟政策を採用し、貿易の制限は益々强化の一途を辿つて居るので之に對應した措置を迅速に採る必要がある、又近頃生產力の擴充と云ふ事が叫ばれて居るが此の生產力擴充を遺憾なく發揮する爲には資料とか原料とか云ふ樣な物資の供給を確保する必要があり、其の爲に適切なる貿易立法を制定せねばならぬと云ふことになる、尙從來の貿易は個人本位で各貿易業者が個々に進出したのであるが近來は國際的でないと相手國の執る各種の

◇…**貿易政策** に適應し有利なる進出を圖ることが困難であるので次第に統制が强化されて來た、統制が强化さると生產者と貿易業者とが爭ふとか、或は生產者同志又は貿易業者同志が爭ふと云ふ利害の摩擦が生じて之を何とかしなければならなくなつたのである、斯う云ふやうな事情で從來の輸出組合法や通商擁護法は統制が比較的に消極的な規定が多い、輸出入の制限禁止の規定はあつても之は何れかと云へば當業者の自由統制を出發點として居り政府の意思と云ふものを出發點として居ない、近年の樣に

◇…**內地業界** に摩擦が起つて來ると統制を政府の意思を出發點として行はなければ纏まらないから其の必要が生じたのである又從來は輸出組合のみを考慮して居たのであるが海外へ進出する爲には向ふの品物を買はなければならぬ、向ふの品物を買ふ事になると輸入組合を組織して輸出組合と相呼應する必要が起つて來る、又從來國民經濟上重要なる物資に付ては肥料とか石油に關する樣な特別法では不十分で一般法を作り輸出入の調節をする必要が起つたのである、之に對し適切迅速な處置を講ずるにはどうしても政府の强制的意思の發動に俟たなければ始末が付かない場合が多い

◇…**依て政府** は先般輸出組合法を廢して貿易組合法を設て之に代へると同時に他方此所謂貿易調整法の制定公布となつたのである、而して此の貿易調整法は如何なる構成かと云ふと夫れは二つの部分から成立して居て第一の部分は貿易の調節に關する方向であり第二の部分は輸出入品の關係業者の利害の調整と云ふ方面である然るに本島は朝鮮及樺太と共に未だ其の貿易統制及關係業者が相互に利害の摩擦を生じて之が紛爭の解決を政府の强制調整に俟たねばならぬと云ふ樣な程度に到らないため此の方面の規定は除かれ貿易の調節に關する方面のみが施行さるる事となつた（未完）

米、砂糖運賃値上

協定率通り認可さる

內台間米、砂糖船運賃の値上げについてはかねて船會社側より遞信部に認可申請中であつたが、二十七日附をもつて船舶及び移出米商と船會社の協定通り認可された

減收と出遲れで蜜柑は昂騰

北支新販路獲得の爲め

今後出盛期は有望

本年の蜜柑は十月頃に暴風の爲め落果多く新竹、臺中兩州物は去年より約一割方の減收で色付も惡いから出廻りが二週間程遲れた、それで大需要期たる年末に際し品が潤澤に供給されないので唱へは高く臺北に於ける各州物の相場は左記の如く昨年に比し百斤に付約一円高で新竹州新埔產は最も歡迎され値段も高價である

臺北州椪柑 一等六円、二等五円、三等四円、[illegible]

新竹州新埔椪柑 一等七円五十錢、[illegible]

一等八円五十錢、二等[illegible]

臺中州員林椪柑 一等七円、二等六円、三等[illegible]

因に年末迄の全島の蜜柑受檢數は去年同期に比し約五十万斤の減少である一月以降は一齊に殺到する見込であるが、北支の新販路が拓かれてゐるだけに値段は崩れない模樣である

鐵道部が貨物の連帶運輸を擴張

一月一日から實施

鐵道部では來る一月一日から鐵道省との間に通し宅扱に依る連帶運輸、大阪商船高雄航路を介する貨物連帶運輸、滿洲國有鐵道との間に貨物の連帶運輸を次の如く開始することとなつた

▲通し宅扱の取扱

一、宅扱 は小口の急送品などの運送に自宅から居ながらにして送れる

二、運送の申込 電話、口頭、葉書など便宜な方法で最寄の驛に申込めば早速擔員が荷物を取りに來る、別段申込書や送り狀などは要らない

三、運賃 イ、宅扱貨物に對する鐵道省線と局線の運賃は其の營業粁程を通算して計算する

ロ、宅扱に鐵道輸送の外に集貨及配達の作業も併せて行ふものであるが之等の費用は一切運賃の中に含まれて居る

ハ、極めて嵩高なるものに對しては五割、十割、二十割の割增をして居るものがある

ニ、米、味噌、醬油の樣な生活必需品に對しては更に低い運賃を設けてゐる

四、取扱貨物の範圍 何でも取扱ふ建前であるが長さ四、五米以上、重量百五十瓩、容積一立方米を超ゆるもの、高價品、危險品、爆發品などは取扱はない

▲大阪商船高雄航路との連帶

一、接續驛 高雄、淡川、下關、門司

二、取扱貨物の範圍 何でも取扱ふ建前であるが長さの長いもの、重量の重いもの、容積の大きいもの、高價品、危險品、汚穢品などは取扱はない

三、取扱驛 イ、鐵道省線 ロ、大阪商船、淡川市、下關、門司港 ハ、局線各驛

▲滿洲國有鐵道との連帶運輸

一、接續驛 基隆、高雄、大[illegible]

二、取扱貨物の範圍 前項に[illegible]

三、取扱驛 イ、滿洲國有鐵[illegible]

明春の米價は卅四、五圓が地相場

春暖惱みは好買場所

堂島米穀取引所理事 岡米吉氏談

【大阪發旭電】米穀需給に就て云へば內地米二回豫想高六千五百七十七萬石を基準として政府は四百二十二万石の過剩米を計上してゐるが西日本一帶の旱作情報を綜合すれば實收高の二百萬石減收は必至の數であり、古米カスレと出盛れによる新米早喰四、五百万石を合せ考慮すれば內地實收は六千万石以下と見る要があらう、鮮米移出力千百万石の推定も半島經濟の向上と島內米食の增進、殊に事變の影響するところ內地より遙かに切實なる諸點を考ふれば九百万石程度が關の山でないか、以上の觀點から十三年度の米穀需給狀態は決して樂觀を許さないと信ぜざるを得ない、さらに農家はその統制ある平均賣り施設を活用して出盛期の昨今、既に新最高米價を豫測する高値を誇示しつつある、一方政府は米穀應急措置法を公布して戰時體制下の施策に遺憾なきを期してゐるが同法が發動し政府米の貯備に對し現在所有高は餘りにも少ない、恐らく三百九十万石內外であつて內五十數万石が朝鮮に置かれてゐると思はれるが、この結果は將來機會ある每に買上げ發動となろう、數步を讓つて高米價への買上を逡巡するとしても騰貴を抑制すべき操作力に缺けてゐるは瞭らかである

之を要するに眼界を廣く商品高の趨勢、一般物價と米價の連衡性に想到すれば、清算米相場の三十四五円は失當の値でなく地相場の安定性を持つてをり喰ひ減らされるにつれて足らない米の個性を出し下半期には四十円臺出現の大揭設力を內惱してゐると考へてゐる、米實惡による春暖惱みでもあれば絕好の買物となろう

我が封鎖で支那船舶愈々窮迫

損害七千萬元に達す

【神戶二十八日發本社支局特電】二十七日上海發大阪府立貿易館入報に依れば支那の各船舶會社は我が海軍の沿岸封鎖で海運界は愈々窮迫し各社は年末決濟不能となり外國商社に讓渡乃至解散するもの續出であると、同船舶會社の發表に依れば事變に依る支那海運の蒙つた損害は總計七千万元に達すと

生絲は小締る

某所 八電によると二十七日の橫濱絲況は定期當限出來不申、先限六九八円と前電より二円高、定期はヂリヂリ高含みの爲め氣配手堅い、相場は五円高見當、當用口の商內出來し外に染みたる買人なく兩器目先市況手堅きを豫想されつつあり D格相場八百八十五円と前電より五円高

島內契約の海保現況

―督府調査―

本島の昭和十二年九月末現在海上保險事業概況は契約高二千八百八十一件二千百九十七万四千八百十六円にして前月に比し件數に於て二百二十一件を減少せるも保險金に於ては二百五十四万一千九十九円の增加にして更に前年同月に比すれば千四百十三件、二百二十五万五千二百九十九円の減少を示した、本月末に於ける各社の契約高を示せば次の如くである

會社名	件數	金額
三菱海上	[illegible]	[illegible]
神戶海上	[illegible]	[illegible]
東京	[illegible]	[illegible]
扶桑海上	[illegible]	[illegible]
東京海上	[illegible]	[illegible]
大正海上	[illegible]	[illegible]
朝日海上	[illegible]	[illegible]
大北	[illegible]	[illegible]
帝國海上	[illegible]	[illegible]
日本海上	[illegible]	[illegible]
東洋海上	[illegible]	[illegible]
大阪海上	[illegible]	[illegible]
共同	[illegible]	[illegible]
千代田	[illegible]	[illegible]
橫濱	―	―
太平洋海上	―	―
大成	―	―
帝國	―	―
尼崎海上	―	―
富國	―	―
辰馬海上	―	―
東洋	―	―
日產	―	―
明治	―	―
計	[illegible]	[illegible]

備考 太平火災は本月より營業を廢止せり

精糖新高値

自糖品切も一因

【神戶二十八日發本社支局特電】耕地白糖の品切れ北海道ビートの出廻り薄に精製糖は需要增し然も消費豫想が逆に四割も消費を增し此の分なら一月も需要增必然で値の如何に拘らず買氣旺ひ積極的にて日糖、臺灣ともに十二円八十錢と本年の新高値に釣進他も同樣一、二十錢高を唱へてゐる

臺中商工會議所設立發起人打合會

二十八日市民館に開催

【臺中電話】臺中商工會議所設立發起人打合會は二十八日午後二時半より臺中市民館に於て開催され藤田市尹、小副川勸業課長、關係職員及び發起人二十四名出席、先づ藤田市尹挨拶後猪股氏議長席に就き議事に入り、小副川課長より設立理由を詳細に說明した後、創立費二千円借入の件は滿場異議なく可決、所員の同意書は來年一月十日までに商業會議所の手によつて取纏めることとし、創立總會は一月下旬或は二月上旬となる見込である、同納稅額より見た市內有資格所員は五百四十四名で納稅總額十一万五千四百二十八円之を內譯にすると法人六十三社（六万二千二百五十一円）內地人百二十三名（二万五千二百二十一円）本島人三百五十八名（二万七千九百五十六円）である

島內商況

臺北籾相場

蓬萊籾	八〇、〇〇
丸糯籾	九四、〇〇
在來籾	七二、〇〇

臺北穀肥糖粉

滿洲白大豆一等品	[illegible]
滿洲豆粕	[illegible]
大豆粕	[illegible]
內地硫安	[illegible]
過燐酸 一五%	[illegible]
同 一九%	[illegible]
硫酸加里	[illegible]
麥粉一等粉	[illegible]
片栗粉	[illegible]

臺米現物相場

[illegible]

臺中米穀

[illegible]

內外商況欄

（廿八日着電）

期米

政府の政策期待

春高人氣、高唱へ

堂島內氣配

【大阪二十八日發同盟】政府の政策期待、春高人氣、正米底入れ模樣あり氣配一、二十錢高を唱へられてゐる

神戶穀肥市中相場

[illegible]

大連特產現物

[illegible]

大連特產定期

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

大阪重要商品

[illegible]

砂糖

精糖續騰 分蜜一服

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

神戶豆粕相場

[illegible]

肥料

[illegible]

神戶穀物相場

[illegible]

東京市中コール

[illegible]

株式

濟南占領を好感

平穩裡に大納會

[illegible]

財界

[illegible]

苧麻の輸移出取締

けふ府令で公布

二十九日附府令第八十七號を以て昭和十年府令第二十一號苧麻輸移出取締規則中左の通り改正、同日施行された

第一條 第一項に左の一號を加ふ

三、苧麻（種苗を含む）及[illegible]

取締規則改正に就て

殖產局長代理談

[illegible]

臺灣野蠶會社

二十九日創立總會開催

[illegible]

近海郵船 出帆 [illegible]

大阪商船 出帆 [illegible]

大連汽船 出帆 [illegible]

臺灣銀行 [illegible]

第八拾四回決算 大日本製糖株式會社 [illegible]

謹啓 愈々年內も押迫り定めし何かと御繁忙の御事と恐察申上ます [illegible]

謹啓 妾儀
永年梅屋敷に於いて妓名梅菊として皆樣より一方ならぬ御引立を蒙つて居りましたが此度び姉の菊谷サヨと共に料亭梅迺家をお引受けすることになりまし家號も梅水と改め經營することとなりましたものの何しろ妾ども兩人寡弱い女の腕の重荷として如何かとも存じられますが一生懸命に一つ一つ營つて見る考ですが就きましては御客樣大切總て大衆的にやり出來る限りお手輕くお安くお遊びをお願ひすることと致して居ります、どうか梅迺家時代に倍されての御愛顧御引立の程伏して御懇願申上ます
先は御禮旁々右御挨拶迄 敬白
割烹 菊水 臺北市北門町十三番地
菊谷サヨ
梅菊事 菊谷初江
電話四二六七番

くすりをあわせます
處方調劑致します
臺北市榮町四丁目十一番地
信生堂藥局
電話三一八九番

喪中に付年末年始缺禮仕候
高雄 星野直太郎

喪中ニ付年末年始缺禮
臺北 小川染工場

喪中ニ付年始ノ御挨拶御遠慮申上候
新竹市榮町 志波俊夫

喪中ニ付年末年始ノ御挨拶御遠慮申上候
臺北市表町一丁目 臺洋商會
松野孝

一、入札日時 昭和十三年一月十[illegible]
官衙用[illegible]入札廣告
昭和十二年十二月二十八日 [illegible]

末次信正・山本實彥時局對談

新年號

特價一圓卅錢 送料五錢
東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二 改造社

改造

★日本の進む道…馬場恒吾

內閣制度改革論…佐々木惣一

末次 阿部眞之助
內相 馬場恒吾

內政問題展望…關口泰
戰爭と日本資本主義…土屋喬雄
內閣と事變の將來…寺池淨
大陸政策と滿鐵の地位…梨本祐平

科學者と立場…田中耕太郎

支那國民性の地方的特色…清水安三
新政權の人々…横田實
ソビエト・ロシア印象記…本鄕賚
戰爭と生命の神秘…古垣鐵郎

画帖 支那はどうなる
川合玉堂
安井曾太郎
川端龍子

齊藤隆夫・野上彌生子・石原純・武藤貞一
長野朗・河瀨一郎・下村海南

北支新政權の誕生…芳沢謙吉
第二段階の目標…田知花信量
蔣政權の持續性…岩村三千夫
南京包圍攻略戰…馬淵逸雄

事變下に新春を迎へて…長谷川清（支那方面艦隊司令長官兼第三艦隊司令長官）
和平と蔣介石…吉岡文六
南京攻略戰の最前線…前川良一
上海印象雜感…片山哲

北京より…杉山平助
敗將蔣介石…山田純三郎
孫文の憶出…萱野長知
黃河上流を渡る（繪・文）…長谷川春子
從軍拾ひ書（繪・文）…向井潤吉

半宵雜記…三好達治

特別附錄
獨裁者の暴露
和田日出吉 譯編

流行歌爆擊さる…礒野波哉
五輪大會進行譜…鷲田成男
木村義雄が名人になるまで…膳武大夫
實庵自傳…陳獨秀

日本人の勇氣と面子 森田草平

日清戰爭と大本營の思出…松波仁一郎
農村更生・農村保險…小泉丹
フランコ將軍…齊木新
モーリシ博士を憶ふ…三好學

和算の滅亡…小倉金之助

新春短歌
齋藤茂吉 與謝野晶子 窪田空穂 釋迢空
松村英一 小杉放庵 牧野英一 菊池幽芳

時局と大學・本位田祥男

戲曲 **江戶城明渡し**（170枚）藤森成吉
小說 **東京日記**（100枚）內田百閒
戲曲 **阿Q正傳**（200枚）田漢

南京陷落後の支那
大西齋
吉田政治
岡崎三郎
波多野乾一
山本實彥

豪華・絢爛・雋鋭の新年號盛容

中央公論

東京・丸ビル 中央公論社發行

現代に於ける神話と科學 谷川徹三

日本數學の特殊性…小倉金之助
宣戰問題の國際的觀察…神川彥松

日本政治の基本的動向…今中次麿
國際情勢と日本の態度…末次信正

戰時財政進展と生活…阿部賢一
北支の政治と教育…宇垣一成

苦悶の蔣介石…山上正義
（南京は陷ちても何故抗戰を[illegible]）

白崇禧と何應欽…横田實
戰時首相論…馬場恒吾
怪傑秋山定輔…村松梢風
河上肇博士と私…津田青楓
景氣は躍る？（アート寫眞集）菊池青石

莫愁 吳泉
山本有三論…高沖陽造
思想、無思想 正宗白鳥
蓮甕…中勘助
新劇男優論…村山知義
當世會社員氣質…內田誠

南京陷落以後の諸問題
特輯
◎次の支那を支配するもの 長岡克曉
◎抗日人民戰線の行方 藤枝丈夫
◎租界問題の歸趨 高木陸郎
◎中國臨時政府と其要人 中保與作

モスクワの秘密…丸山政男
西園寺秘話 玉八聞書 安藤徳器
東洋平和と亞細亞モンロー主義 金子堅太郎

三色刷 新聞二頁大 **極東情勢一覽地圖**（畫）安田靫彥

訪日隨想 **張景惠**
遠征會時代 小穴隆一

中央公論 **ソ支情報**
（特題）スターリンに與ふ…ケレンスキー

誌界の壓卷 堂々四千八百余枚 特價壹円五十錢

特別附錄
極東軍備現勢讀本
及川六三四

事變後の新方向 和知鷹二

☆七草艸子…森田たま

短歌・發句自選集
即事五首…齋藤茂吉
天龍峽…尾上柴舟
日輪…太田水穂
白帶…上田耕平
近詠…土岐善麿
折々に…窪田空穂
一月…吉植庄亮
所懷…川田順
馬…石榑千亦
冬…岡[illegible]
金山…土屋文明
霜月…釋迢空
枯野抄…若山喜志子
近詠…高田浪吉
清光…臼田亞浪
獄氣…青木月斗
庭上…島田青峰
新春…室積徂春
冬風…飯田蛇笏
五彩…渡邊水巴
小行…小澤碧童
上春海…荻原井泉水
江流…水原秋櫻子
冬迎春…原石鼎
近詠…村上鬼城
冬韻…松根東洋城

淵は瀨に…久保田万太郎

藝苑萬華鏡
老聃道を行く…高村光太郎
健…鹽野季彥
映畫見物…島木健作
顏…眞船豐
畫と文學…武者小路實篤
萬年と緣雨…辰野隆
人を裁く…尾後貫莊太郎
眞珠と仔牛…吉川英治
くちなし…宮本百合子
母の上京…丹羽文雄
ある女達…佐藤俊子
人と環境…仁科芳雄

原敬 原奎一郎

諸法因緣生…武林無想庵
[illegible]
街の人物評論

問題の豫言小說 **今年の世界大戰** 1938年

熱海閑話…藤山雷太
戰爭と化學…中野友禮
（繪と文）…向井潤吉

動搖の大學
時局と大學…土方成美
大學の運命…岡邦雄
大學騷動哀話…菅野司郎
學生は奮起すべし……新明正道

現地報告 **香港** 原勝

末次內相の登場 野村重郎
戰死者と內緣の妻…山川菊枝
國民體位向上の方法…下村海南
オリンピック放談…永井松三
國際ペン倶樂部苦戰記…清澤洌

（小說）**由良之助** 横光利一
（小說）**歸らぬ男** 尾崎士郎
（小說）**生花** 川端康成
（小說）**ペン島風物誌** 佐藤春夫
（小說）**故鄕** 瀧井孝作
（小說）**鬼子と好敵手** 宇野浩二
（小說）**流離** 石川達三